

令和 3 年度

主要事務事業報告書

多摩ニュータウン環境組合

令和3年度主要事務事業報告書

地方自治法第233条第5項の規定に基づき、令和3年度の主要な事務事業
に関する報告書を提出します。

令和4年 8月26日提出

多摩ニュータウン環境組合

管理者 阿部 裕行

目 次

令和3年度 多摩ニュータウン環境組合の事務事業の概要	1
1 多摩ニュータウン環境組合の概要	
(1) 沿革	4
(2) 環境組合で処理する事務等	5
(3) 環境組合の構成	5
(4) 組織図	6
(5) 施設の概要	6
2 議会に関する事項	
(1) 議員の構成	8
(2) 議会の開催状況	8
(3) 議会の審議結果	8
(4) 行政視察	9
3 監査に関する事項	
(1) 監査委員	9
(2) 出納検査	9
(3) 定期監査	9
(4) 決算審査	9
4 情報公開審査に関する事項	10
5 決算に関する事項	
(1) 収支状況	10
(2) 令和3年度末地方債現在高	10
(3) 決算状況	11
(4) 予算執行状況	11
(5) 款別歳入決算額の推移	12
(6) 款別歳出決算額の推移	12
(7) 節別決算状況	13
(8) 構成市の負担金状況	14
(9) 基金の推移	14
6 職員等に関する事項	
(1) 所属別職員配置状況	15
(2) 人件費等の決算状況	15
(3) 特別職の報酬・給料等	16
(4) 超過勤務調べ（休日勤務時間外手当含む）	16
(5) 職員健康管理状況	16
(6) 職員研修の状況	17
7 リサイクルセンターの運営状況	
(1) 運営体制	18
(2) 開館日数と来館者数	18
(3) リサイクル品の販売実績	18
(4) レンタル自転車の利用実績	19
(5) 多目的室の利用実績	19
(6) 不用食器のリサイクルについて	19
(7) 各種講座の開催実績	20

8 契約に関する事項	
(1) 工事契約等〔130万円以上〕	21
(2) 委託契約〔130万円以上〕	21
(3) 物品購入・売却契約等〔80万円以上〕	22
(4) 長期継続契約	23
9 ごみ処理に関する事項	
(1) ごみ搬入量総括表	24
(2) 年間ごみ処理フローチャート	26
(3) 可燃ごみ搬入量	27
(4) 不燃ごみ・粗大ごみ搬入量	27
(5) 除去可燃ごみ量	27
(6) 焼却残渣・不燃残渣搬出量	28
(7) 有価物等搬出量	28
(8) 焼却量	29
(9) 粗大ごみの集計	29
(10) 有害性ごみの集計	29
(11) フロンガス回収量	29
(12) 多摩市小型家電・金属類搬入量	29
10 環境調査結果	
(1) 工場から排出されるダイオキシン類測定結果	30
(2) 大気中のダイオキシン類測定結果	30
(3) ばい煙濃度等の測定結果	31
(4) 臭気調査結果	32
(5) ごみ質分析結果（焼却棟ごみピット内）	33
(6) 騒音・振動調査結果	35
(7) 焼却灰・飛灰固化物溶出試験結果	36
(8) 放流下水調査結果	37
(9) 放射能等測定結果	38
11 実施事業について	
(1) 地域交流事業（たまかんフェスタ）	40
(2) 唐木田クリーンアップ作戦	40
(3) 自衛消防操法大会	40
(4) 広報事業	40
(5) 施設見学に関する事項	41
(6) 多摩清掃工場運営状況の報告会	41
(7) ISO14001環境目標とその実績	42
(8) 審査機関によるISO14001の定期審査の結果について	43
(9) 多摩ニュータウン環境組合中期経営計画ビジョン2022について	44
12 その他の資料	
(1) 光熱水費の推移	45
(2) 売電電力量と売電収入の推移	48
(3) 熱量供給の推移	49
(4) 薬品使用状況	50

令和3年度 多摩ニュータウン環境組合の事務事業の概要

1 主な取組み

当組合は、「ごみ処理施設の設置及び運営に関すること」「廃棄物のごみ処理施設から最終処分場までの運搬に関するこ」の2つの役割を担うため、平成5年4月に設立されました。以来、多摩清掃工場にて、構成市（八王子市・町田市・多摩市）内で収集されたごみの無害化・減容化・資源化といった中間処理を行い、その残渣を最終処分場へ運搬しています。

令和3年度も新型コロナウイルス感染症の対策に追われた1年でありましたが、処理区域内約26万人の市民生活を支えるごみ処理施設として、職員一同がエッセンシャルワーカーとしての誇りを持ちながら、事業展開を行いました。

令和3年度の他区域からの応援搬入ごみを含めた全ごみ搬入量は60,876tでした。可燃ごみ総搬入量は、56,183tで、前年度に比べて717t(1.3%)の減少となりました。また、不燃ごみ総搬入量は、2,281tで83t(3.8%)増加し、粗大ごみ総搬入量は2,412tで88t(3.5%)減少しました。搬入ごみの傾向として、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として実施されていた人流抑制や外食自粛等が徐々に緩和された影響により、家庭系可燃ごみは減少し、その一方で落ち込んでいた事業系可燃ごみは増加傾向となりました。

環境に配慮した工場として、環境法令等の基準より厳しい自主規制運用値を設定して運営に取り組んでおり、排ガス、焼却灰、放流水等の測定結果は、引き続き自主規制運用値を下回っています。

工事関係では、施設の適正な維持管理に必要なプラント設備の機器補修工事のほか、これまで薬剤等で固化処理していた飛灰を固化処理せず最終処分場まで運搬できるようにするための飛灰搬出改造工事を行いました。また、焼却棟プラットホームの照明LED化工事、空気圧縮機の省エネルギー型コンプレッサーへの入れ替えなど、効率的な施設運営への取組みを行いました。

地域交流事業は、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症による影響を受けました。毎年10月第3日曜日に実施している「たまかんフェスタ」は、感染拡大防止の観点から中止としました。一方、「たまかんフェスタ」でお披露目予定であったドローン映像や子ども達が描いた環境ポスターコンクールは、「多摩エコ・フェスタ」や管理棟のエントランスにて掲示することができました。

年末に実施している「唐木田クリーンアップ作戦」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実行委員会を書面で開催し、例年行っている清掃活動後の懇親会は中止としました。コロナ禍でも出来る取組みとして、屋外でのごみ集計や意見交換を行い、17団体、92人の方にご参加いただきました。

煙突登りのイベントについては、趣向を変え焼却炉の埋火期間中に実施することで、通常は立ち入ることが出来ない煙突屋上まで登頂したり、サンセットの時間に登頂したりと多くの皆様に楽しんでいただきました。

施設見学は、令和2年度の233人より増加したものの、コロナ禍の影響で受入中止や受入人数の制限を行った関係で666人に留まりました。一方、ウィズコロナの視点でコロナ禍でも出来る取組みとして、組合ホームページでの見学VTRの公開やDVDの貸出等を行いました。

多摩清掃工場の発電余剰電力を活用した電力地産地消事業として、電力事業者を介し多摩清掃工場の立地市である多摩市の公共施設へ電力供給の取組みを令和4年度から開始するために受託事業

候補者の共同選定を行いました。

また、多摩清掃工場周辺の安全・安心感を高める取組みとして、大規模災害が発生した際に、他県からの救出救助機関（警察、消防等）の活動拠点として、工場運転に支障のない範囲で災害時における施設使用等に関する協定を東京都と締結しました。

今後も、多摩清掃工場の経営方針に掲げる「環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場」を目指した運営を行っていきます。

2 決算について

令和3年度の一般会計歳入歳出決算は、歳入総額 16 億 5,788 万 9,929 円、歳出総額 15 億 7,164 万 920 円で、歳入歳出差引額は 8,624 万 9,009 円になりました。

(1) 歳入について

歳入の主な内容は、構成市からの負担金が 10 億 4,888 万円で歳入全体の 63.3% を占めています。このほか使用料及び手数料が 12 万 560 円、国庫支出金として廃棄物処理施設モニタリング事業費補助金が 67 万 3,200 円、基金の利子収入が 6 万 4,347 円、基金からの繰入金が 1 億 219 万 7,270 円で 6.2%、令和2年度からの繰越金が 1 億 3,663 万 7,050 円で 8.2%、諸収入が 3 億 6,931 万 7,502 円で 22.3% となっています。

諸収入の主な内訳には、八王子市の搬入区域拡大に伴うごみ処理費 1 億 8,069 万 3,000 円、貴金属の含有率が高い「落じん灰」の売払いを含む鉄くず等売却代 5,042 万 5,536 円、小売電気事業者への売電収入 1 億 3,378 万 866 円などがあります。

(2) 歳出について

歳出の主な内容は、ごみ処理に要する直接経費や管理経費である処理場費が 13 億 6,475 万 9,710 円で 86.8% を占めています。

また、議会に係る経費が議会費として 420 万 9,813 円で 0.3%、諸支出金は基金への積立金として 2 億 267 万 1,397 円で全体の 12.9% となっています。

(3) 基金について

施設整備基金については、4,836 万 5,613 円を積み立て、飛灰搬出改造工事等のため 2,312 万 8,270 円を取り崩した結果、年度末現在高は、6 億 1,859 万 4,146 円となりました。

財政調整基金は、1 億 5,430 万 5,784 円を積み立て、財源調整や補正予算対応のため 7,906 万 9,000 円を取り崩した結果、年度末残高は 8 億 917 万 6,359 円となりました。

3 ごみの搬入量

令和3年度に構成市から多摩清掃工場に搬入されたごみ（可燃ごみ、不燃ごみ及び粗大ごみ）の総量は 59,626 t でした。また、他に構成市可燃ごみ応援として八王子市より 755 t、町田市バイオエネルギーセンターの火災による搬入停止期間中の応援として、可燃ごみが 249 t、不燃ごみが 242 t 搬入されました。さらに新型コロナウイルス感染症の軽症者等の宿泊療養施設から排出されるごみ処理に係わる広域支援要請を受けて、5 t が搬入されました。

(1) 可燃ごみ（構成市応援分は除く）

構成市から搬入された可燃ごみの総量は 55,175 t でした。

各市の搬入割合は、八王子市 44.8% (24,695 t)、町田市 4.2% (2,328 t)、多摩市 51.0% (28,152

t) となっています。

(2) 不燃ごみ・粗大ごみ・有害性ごみ

構成市から搬入された不燃ごみ、粗大ごみ及び有害性ごみの総量は 4,451 t でした。

各市の搬入割合は、八王子市 37.7% (1,679 t)、町田市 7.0% (311 t)、多摩市 55.3% (2,461 t) となっています。

4 焼却残渣の搬出量

可燃ごみ焼却後の灰（焼却残渣）5,648 t は、5,452 t を日の出町にあるエコセメント化施設で、残りの 196 t を民間の処理施設で資源化しました。

5 有価物の搬出量

搬入されたごみ等の中から手選別や機械選別で回収し売却した資源物は 2,051 t でした。

6 環境調査結果

法令に基づいて排ガス、焼却灰、放流下水等の測定を実施しました。測定の結果は、いずれも法規制値や自主規制運用値を下回っており良好な運転管理を行っています。

1 多摩ニュータウン環境組合の概要

(1) 沿革

昭和 43 年 10 月	東京都は清掃工場建設場所を多摩町落合棚原地区に内定
昭和 43 年 11 月	東京都、建設計画を地元に提示
昭和 44 年 4 月	落合ごみ焼却場反対連合協議会、多摩町議会に設置反対の請願提出
昭和 44 年 6 月	東京都、多摩町及び反対連合協議会間で地元要望を取り入れた覚書締結
昭和 44 年 11 月	関係市（八王子市、町田市、多摩市、稻城市）及び新住宅市街地開発事業施行者間で、設置場所、規模、都市計画決定等について覚書締結
昭和 46 年 7 月	旧多摩清掃工場建設着工
昭和 46 年 11 月	多摩市と新住宅市街地開発事業施行者間で、清掃工場建設に伴う事業費の負担方法、負担額等について協定書締結
昭和 48 年 4 月	旧多摩清掃工場竣工・稼動 300 t／日 (150 t／日 × 2 炉)
昭和 62 年 3 月	旧粗大ごみ処理施設竣工・稼動 50 t／5 h
平成 5 年 4 月	1 日付で八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合設立を都知事が認可
平成 6 年 7 月	多摩清掃工場二期施設建設着工（焼却棟）
平成 10 年 3 月	焼却棟竣工 400 t／日 (200 t／日 × 2 炉)
平成 11 年 7 月	不燃・粗大ごみ処理棟及びリサイクルセンター建設着工
平成 12 年 2 月	管理棟建設着工
平成 14 年 3 月	不燃・粗大ごみ処理施設、リサイクルセンター、管理棟竣工・稼働 ・不燃系 80 t／5 h (40 t／5 h × 2 系列) ・粗大系 10 t／5 h (5 t／5 h × 2 系列)
平成 15 年 4 月	町田市小山ヶ丘地区のごみ搬入開始
平成 16 年 10 月	家庭系ごみ有料化・戸別収集開始（八王子市）
平成 17 年 10 月	家庭系ごみ有料化・戸別収集開始（町田市）
平成 18 年 7 月	東京たま広域資源循環組合のエコセメント化施設本格稼働
平成 19 年 4 月	調布市の可燃ごみ搬入（多摩地域ごみ処理広域支援体制）
～24 年 11 月	
平成 20 年 4 月	家庭系ごみ有料化・プラスチック収集開始（多摩市）
平成 22 年 7 月	多摩川衛生組合の可燃ごみ搬入（多摩地域ごみ処理広域支援体制）
平成 22 年 10 月	プラスチック収集開始（八王子市）
平成 22 年 10 月 ～令和 4 年 3 月	八王子市拡大区域の可燃ごみ搬入（新館清掃施設整備のため）
平成 23 年 12 月 ～24 年 3 月	小金井市の可燃ごみ搬入（多摩地域ごみ処理広域支援体制）
平成 24 年 7 月 ～25 年 3 月	東日本大震災で発生した宮城県女川町の災害廃棄物の受入れ
平成 26 年 4 月 ～29 年 3 月	令和 14 年度まで施設を使用することができる延命化工事を実施
平成 27 年 4 月	不燃残渣の資源化（熱回収）による埋立「ゼロ」を実現

平成28年 4月	町田市小山ヶ丘地区の事業系ごみ搬入開始
平成28年 6月	不燃ごみを八王子市・町田市の施設で応援処理(不燃施設改造工事に伴う施設の停止)
平成30年 10月	多摩ニュータウン環境組合設立25周年記念式典開催
令和元年 12月	町田市上小山田町山中地区からの粗大ごみ持込み受入れ開始
令和 2年 4月 ～10月	令和元年台風第19号で発生した宮城県大崎市の災害廃棄物の受入れ
令和 2年 12月	東京都知事より令和4年4月からのごみ処理区域再編にかかる多摩ニュータウン環境組合規約の変更許可が下りる
令和 3年 2月	新型コロナウイルス感染症の軽症者等の宿泊療養施設のごみ処理支援 (多摩川衛生組合の埋火期間中のごみ処理支援)
令和 4年 2月	新型コロナウイルス感染症の軽症者等の宿泊療養施設のごみ処理支援 (多摩川衛生組合の埋火期間中のごみ処理支援)
令和 4年 3月	東京都と「災害時における施設使用等に関する協定」を締結

(2) 環境組合で処理する事務等

① 処理する事務

- ごみ処理施設の設置及び運営に関すること。
- 廃棄物のごみ処理施設から最終処分場までの運搬に関すること。

② 処理区域（令和4年3月31日まで）

八王子市 下柚木・上柚木・鎌水・鎌水二丁目・越野・堀之内の一部、
 下柚木二～三丁目、上柚木二～三丁目、南大沢一～五丁目、松木、
 別所一～二丁目、堀之内二～三丁目、東中野、大塚、鹿島、松が谷
 町田市 小山ヶ丘一～六丁目、小山町の一部
 多摩市 全域

③ 処理区域内の世帯数及び人口

	世 帯 数	人 口
令和 3年4月1日	122, 666世帯	25,9, 645人
令和 4年4月1日	150, 981世帯	316, 729人

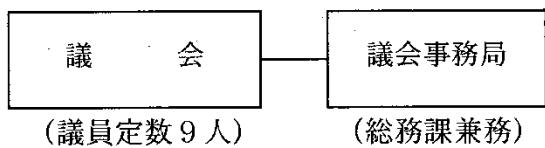
※令和4年4月の世帯数及び人口は処理区域変更後の数値

(3) 環境組合の構成 (令和4年3月31日現在)

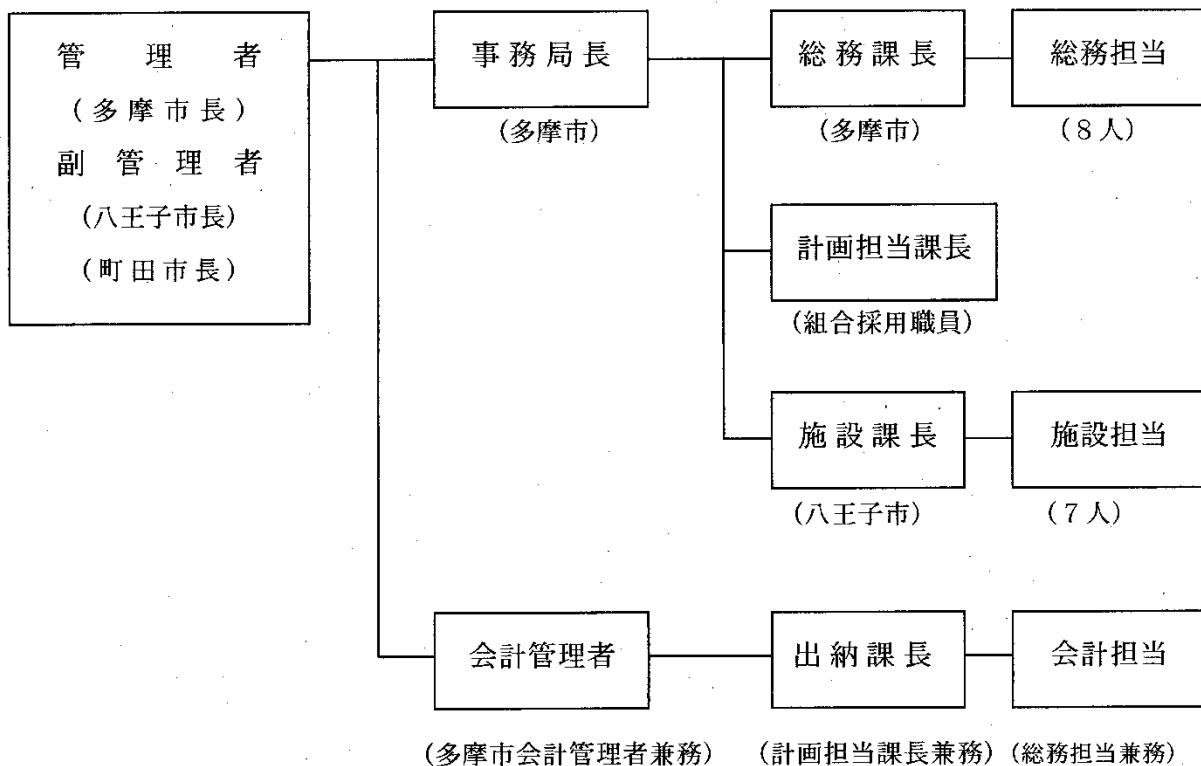
- 構 成 市 八王子市、町田市、多摩市
- 管 理 者 多摩市長
- 副 管 理 者 八王子市長、町田市長
- 会 計 管 理 者 多摩市会計管理者
- 監 査 委 員 2人（議見者1人、環境組合議会議員1人）
- 兼 任 職 員 構成各市の清掃担当部長及び課長
- 職 員 職員数19人
組合採用職員（固有職員）5人
構成市派遣職員 八王子市4人、町田市2人、多摩市8人

(4) 組織図 (令和4年3月31日現在)

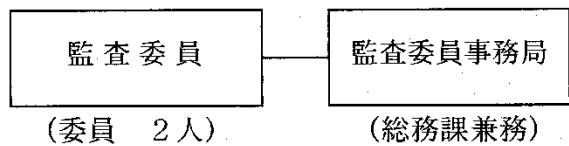
① 議 会



② 事 務 局



③ 監査委員



(5) 施設の概要

① 土 地

所 在 地	地 目	面 積	取得年月日
多摩市唐木田二丁目1番1	宅 地	27,200.00m ²	多摩市より借用
多摩市唐木田二丁目1番2	宅 地	2,396.22m ²	
多摩市唐木田二丁目1番3	宅 地	6,026.69m ²	平成7年3月31日
合 計		35,622.91m ²	

② 建物 (焼却棟表中①はその1工事・②はその2工事を表す)

	焼却棟	不燃・粗大 ごみ処理棟	リサイクル センター	管理棟
工期	平成6年7月～ ①平成10年3月 ②平成14年3月	平成11年7月～ 平成14年3月		平成12年2月 ～ 平成14年3月
構造等	鉄骨鉄筋コンクリート造(地下1階、地上6階)	RC造(一部SR) C・S造、地下1階、地上5階)	鉄筋コンクリート造(地上3階)	鉄骨造 (地上3階)
建築面積	6, 391m ²	4, 524m ²	1, 237m ²	839m ²
計		12, 991m ²		
延床面積 (施工図より)	17, 535m ²	12, 440m ²	1, 980m ²	2, 501m ²
計		34, 456m ²		
建設費	① 257億2,940万円 ② 25億3,050万円	52億8,150万円		9億9,750万円 (外構含む)
計		345億3,890万円		
設計	日立造船(株)	日立造船・熊谷・今治 建設共同企業体	八千代エンジニアリング(株)	
施工	①日立造船(株) ②熊谷・今治・拓栄 建設共同企業体			
処理能力	200t/日×2炉	不燃系 40t/5h×2系列 粗大系 5t/5h×2系列		
発電出力	8, 000kW			

2 議会に関する事項

(1) 議員の構成

議員数	9人	八王子市議会選出	3人
		町田市議会選出	3人
		多摩市議会選出	3人

(2) 議会の開催状況

議会	会期	会期日数
令和3年第1回臨時会	令和3年 7月16日	1日
令和3年第2回定例会	令和3年 11月 8日	1日
令和4年第1回定例会	令和4年 2月 9日	1日

(3) 議会の審議結果

管理者提出議案

議会	議案番号	議案	議決年月日	議決結果
令和3年 第1回 臨時会	7	多摩ニュータウン環境組合監査委員の選任につき同意を求めることについて	3.7.16	同意
	8	令和2年度多摩ニュータウン環境組合一般会計歳入歳出決算の認定について	3.11.8	認定
	9	令和3年度多摩ニュータウン環境組合一般会計補正予算(第1号)	3.11.8	原案可決
令和3年 第2回 定例会	10	機器補修工事(焼却棟及び不燃・粗大ごみ処理棟基幹設備整備)請負契約の締結について	3.11.8	原案可決
	11	東京都市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び東京都市町村公平委員会共同設置規約の変更について	3.11.8	原案可決
	12	多摩ニュータウン環境組合職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について	3.11.8	原案可決
令和4年 第1回 定例会	1	多摩ニュータウン環境組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を専決処分したことについて	4.2.9	承認
	2	令和3年度多摩ニュータウン環境組合一般会計補正予算(第2号)	4.2.9	原案可決
	3	令和4年度多摩ニュータウン環境組合一般会計予算	4.2.9	原案可決

	4	多摩ニュータウン環境組合管理者等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例の制定について	4.2.9	原案可決
--	---	--	-------	------

(4) 行政視察

視察地	視察目的	期間
浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設	議員視察研修	令和3年11月10日

3 監査に関する事項

(1) 監査委員

(令和4年3月31日現在)

	氏名	選任日
代表監査委員	花形 守康	令和3年 4月20日
監査委員	渡辺 しんじ	令和3年 7月16日

(2) 出納検査

区分	実施日	区分	実施日	備考
4月	令和3年 5月26日	10月	令和3年11月25日	
5月		11月		
6月	令和3年 7月27日	12月	令和4年 1月26日	
7月	令和3年 8月26日	1月	令和4年 2月22日	
8月		2月		
9月	令和3年10月26日	3月	令和4年 4月25日	一般会計・歳入歳出外現金に係る現金出納事務について行った

(3) 定期監査

区分	実施日	備考
令和3年度定期監査	令和3年11月25日	事務処理状況及び財産に関する事務執行状況について行った

(4) 決算審査

区分	実施日	備考
令和2年度決算審査	令和3年 8月26日	令和2年度一般会計歳入歳出決算について行った

4 情報公開審査に関する事項

年 度	開 催 日	備 考
平成 29 年度	開催なし	情報公開審査請求なしのため
平成 30 年度	開催なし	情報公開審査請求なしのため
令和 元 年度	開催なし	情報公開審査請求なしのため
令和 2 年度	開催なし	情報公開審査請求なしのため
令和 3 年度	開催なし	情報公開審査請求なしのため

5 決算に関する事項

(1) 収支状況

(単位：円)

年 度	予算現額	歳 入	歳 出	差 引 (繰越額)	対前年度増減率 (%)	
					歳入	歳出
29	1,814,963,000	1,817,936,482	1,673,241,002	144,695,480	△16.2	△15.1
30	1,766,118,000	1,764,926,025	1,616,400,981	148,525,044	△2.9	△3.4
元	1,831,640,000	1,838,968,781	1,726,646,939	112,321,842	4.2	6.8
2	1,611,933,000	1,632,285,621	1,495,648,571	136,637,050	△11.2	△13.4
3	1,653,447,000	1,657,889,929	1,571,640,920	86,249,009	1.6	5.1

(2) 令和 3 年度末地方債現在高

地方債の借入はありません。

(3) 決算状況

【歳入】		予 算 現			額			予算現額と収入済額との比較 (A-B)		
区分	当初予算額	補正予算額	継続事業費及び繰越財源充当額	計(A)	調定額	収入済額(B)	不納欠損額	収入未済額	繰越額	
会計	1,514,058,000	139,389,000	0	1,653,447,000	1,657,889,929	1,657,889,929	0	0	△ 4,442,929	

【歳出】		予 算 現			額			予算現額と収入済額との比較 (A-B)		
区分	当初予算額	補正予算額	継続事業費及び繰越財源充当額	計(A)	支出済額(B)	繰越次々額	繰越明許費	事繰	不 用 額 (A-B)	繰 越 額
会計	1,514,058,000	139,389,000	0	1,653,447,000	1,571,640,920	0	0	0	81,806,080	86,249,009

(4) 予算執行状況

【歳入】		予 算 現			額			予算現額に対する割合 (B/A) (%)		
款	予 算 現 (A)	収 入 済 (B)	継続費及び繰越事業費 繰越財源充当額	収 入 済 (B)	支 出 済 (B)	継続費 繰越	繰越明許費	事 繼	不 用 額 (A-B)	現額と 収入済額との比較 (A-B)
1 分担金及び負担金	1,048,880,000	1,048,880,000	0	0	0	0	0	0	0	0
2 使い料及び手数料	121,000	120,560	0	0	0	0	0	0	0	440
3 国庫支出金	538,000	673,200	0	0	0	0	0	0	0	△ 135,200
4 財産収入	65,000	64,347	0	0	0	0	0	0	0	653
5 繰入金	108,362,000	102,197,270	0	0	0	0	0	0	0	6,164,730
6 繰越金	136,638,000	136,637,050	0	0	0	0	0	0	0	950
7 諸収入	358,843,000	369,317,502	0	0	0	0	0	0	0	△ 10,474,502
歳入合計	1,653,447,000	1,657,889,929	0	0	0	0	0	0	0	△ 4,442,929

【歳出】		予 算 現			額			予算現額に対する割合 (B/A) (%)		
款	予 算 現 (A)	支 出 済 (B)	継続費及び繰越事業費 繰越額	支 出 済 (B)	支 出 済 (B)	継続費 繰越	支 出 済 (B)	支 出 済 (B)	不 用 額 (A-B)	
1 議会費	4,538,000	4,209,813	0	0	0	0	0	0	0	92,8%
2 处理場費用	1,436,111,000	1,364,759,710	0	0	0	0	0	0	0	95,0%
3 公債費	125,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0,0%
4 予備費	10,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0,0%
5 諸支出金	202,673,000	202,671,397	0	0	0	0	0	0	0	100,0%
歳出合計	1,653,447,000	1,571,640,920	0	0	0	0	0	0	0	95,1%

(5) 款別歳入決算額の推移

款	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	決算額 (構成比)	増減率	決算額 (構成比)	増減率	決算額 (構成比)	増減率	決算額 (構成比)	増減率	決算額 (構成比)	増減率
1 分担金及び負担金	1,072,967,000 59.0% △ 17.4%	1,050,448,000 59.5% △ 2.1%	1,044,214,000 56.8% △ 0.6%	1,050,319,000 64.4% 0.6%	1,048,880,000 63.3% △ 0.1%					
2 使用料及び手数料	120,890 0.0%	120,490 0.0% △ 0.3%	120,690 0.0% △ 0.2%	120,490 0.0% △ 0.2%	120,560 0.0% △ 0.1%					
3 国庫支出金	362,880 0.0% △ 95.9%	336,960 0.0% △ 7.1%	459,900 0.0% 36.5%	673,200 0.0% 46.4%	673,200 0.0% 46.4%					
4 財産収入	89,279 0.0% 18.6%	105,388 0.0% 18.0%	113,228 0.0% 7.4%	74,375 0.0% △ 34.3%	64,347 0.0% △ 0.0%					
5 繰入金	149,731,868 8.2% 88.0%	141,385,000 8.0% △ 5.6%	245,044,000 13.3% 73.3%	86,116,000 5.3% △ 64.9%	102,197,270 6.2% 18.7%					
6 繰越金	198,932,120 11.0% △ 41.7%	144,995,480 8.2% △ 27.3%	148,525,044 8.1% 2.6%	112,321,842 6.9% △ 24.4%	136,637,050 8.2% 21.6%					
7 諸収入	395,732,445 21.8% △ 10.1%	427,834,707 24.3% 8.1%	400,491,919 21.8% △ 6.4%	382,660,714 23.4% △ 4.5%	369,317,502 22.3% △ 3.5%					
合計	1,817,936,482 100.0% △ 49.1%	1,764,926,025 100.0% △ 2.9%	1,838,968,781 100.0% 4.2%	1,632,285,621 100.0% △ 11.2%	1,657,889,929 100.0% 1.6%					

(6) 款別歳出決算額の推移

款	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	決算額 (構成比)	増減率	決算額 (構成比)	増減率	決算額 (構成比)	増減率	決算額 (構成比)	増減率	決算額 (構成比)	増減率
1 議会費	4,285,742 0.3% △ 12.2%	4,606,870 0.3% 7.5%	4,167,530 0.2% △ 9.5%	4,127,625 0.3% △ 1.0%	4,209,813 0.3% 2.0%					
2 処理場費用	1,379,377,861 82.4% 2.9%	1,372,769,243 84.9% △ 0.5%	1,491,775,137 86.4% 8.7%	1,320,806,729 88.3% △ 11.5%	1,364,759,710 86.8% 3.3%					
3 公債費	0 0.0% 増減	0 0.0% 0.0%	0 0.0% 0.0%	0 0.0% 0.0%	0 0.0% 0.0%					
4 予備費	0 0.0% 0.0%	0 0.0% 0.0%	0 0.0% 0.0%	0 0.0% 0.0%	0 0.0% 0.0%					
5 諸支出金	289,577,399 17.3% △ 15.9%	239,024,868 14.8% △ 17.5%	230,704,272 13.4% △ 3.5%	170,714,217 11.4% △ 26.0%	202,671,397 12.9% 18.7%					
合計	1,673,241,002 100.0% △ 15.1%	1,616,400,981 100.0% △ 3.4%	1,726,646,939 100.0% 6.8%	1,495,648,571 100.0% △ 13.4%	1,571,640,920 100.0% 5.1%					

(7) 節別決算状況

(単位：円)

款	1 議会費	2 汚処理場費	組合管理費	清掃工場管理費	施設老朽化対策	3 公債費	4 予備費	5 諸支出金	合計
1 報酬	3,937,455	4,143,513	4,143,513						8,080,968
2 給料		73,672,200	73,672,200						73,672,200
3 職員手当等		59,769,386	59,769,386						59,769,386
4 共済費		26,873,274	26,873,274						26,873,274
5 災害補償費	0								0
6 旅費	64,995	263,544	263,544						328,539
7 交際費	3,240	28,753	28,753						31,993
8 需用費	26,577	125,298,072	1,600,741	4,429,547	119,049,433	218,351			125,324,649
9 消耗品費	18,601	63,399,473	1,144,249	3,980,587	58,167,030	107,607			63,418,074
10 燃料費		241,012	126,392			114,620			241,012
11 食糧費	7,976	4,632	4,632						12,608
12 印刷製本費		304,590	304,590						304,590
13 光熱水費		49,393,063			49,393,063				49,393,063
14 修繕料		11,955,302	20,878	448,960	11,374,720	110,744			11,955,302
15 役務費		3,526,968	2,983,283	543,685					3,526,968
16 委託料	125,796	620,351,817	9,022,437	19,563,478	185,679,080	380,685,818	21,364,004	4,037,000	620,477,613
17 使用料及び賃借料		5,214,341	5,214,341						5,214,341
18 工事請負費		443,345,540	1,034,000		35,929,300	406,382,240			443,345,540
19 原材料費		379,192			82,280	296,912			379,192
20 備品購入費		737,000	737,000						737,000
21 負担金補助及び交付金	51,750	1,146,110	454,910	691,200					1,197,860
22 償還金利子及び割引料									0
23 積立金									0
24 公課費									0
合計	4,209,831	1,364,759,710	185,807,382	20,798,363	226,120,207	906,414,403	21,582,355	4,037,000	0
構成比	0.3%	86.8%	11.8%	1.3%	14.4%	57.7%	0.2%	0.0%	12.9%
									100.0%

(8) 構成市の負担金状況

(単位：円、%)

年度	八王子市		八王子市拡大		※ 1		町田市		多摩市		合計
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	
27	446,346,000	△ 14.8	229,153,000	△ 17.3	51,397,000	△ 8.5	793,504,000	△ 13.3	1,520,400,000	△ 14.2	
28	425,355,000	△ 4.7	201,632,000	△ 12.0	80,929,000	57.5	793,484,000	0.0	1,501,400,000	△ 1.2	
29	349,449,000	△ 17.8	169,804,000	△ 15.8	61,466,000	△ 24.0	662,052,000	△ 16.6	1,242,771,000	△ 17.2	
30	340,843,000	△ 2.5	177,997,000	4.8	65,238,000	6.1	644,367,000	△ 2.7	1,228,445,000	△ 1.2	
元	336,599,000	△ 1.2	184,231,000	3.5	71,514,000	9.6	636,101,000	△ 1.3	1,237,573,000	0.7	
2	340,728,000	1.2	187,254,000	1.6	69,280,000	△ 3.1	640,311,000	0.7	1,237,573,000	0.0	
3	340,293,000	△ 0.1	180,693,000	△ 3.5	68,359,000	△ 1.3	640,228,000	0.0	1,229,573,000	△ 0.6	

※ 1 平成22年10月から八王子市の拡大区域の処理を行っている。

(9) 基金の推移

(単位：円)

年度	施設整備基金			損害賠償金管理基金※ 1			財政調整基金※ 2		
	積立額	取崩額	年度末残高	積立額	取崩額	年度末残高	積立額	取崩額	年度末残高
27	83,545,850	90,110,000	616,056,038	226,920	1,878,376,387	0	138,712,418	0	138,712,418
28	60,247,437	79,630,510	596,672,965				284,167,107	0	422,879,525
29	66,702,458	37,000,868	626,374,555				222,874,941	112,731,000	533,023,466
30	39,047,466	58,220,000	607,202,021				199,977,402	83,165,000	649,835,868
元	67,118,649	108,711,000	565,609,670				163,585,623	136,333,000	677,088,491
2	53,245,133	25,498,000	593,356,803				117,469,084	60,618,000	733,939,575
3	48,365,613	23,128,270	618,594,146				154,305,784	79,069,000	809,176,359

※ 1 平成27年度に廃止した。

※ 2 平成27年度に設置した。

6 職員等に関する事項

(1) 所属別職員配置状況（令和4年3月31日現在）

(単位：人)

派遣元	事務 局長	総務課				施設課				合計
		課長 担当課長	担当主査 主査	主任	主事	課長 担当課長	担当主査 主査	主任	主事	
組合採用職員職員 (固有職員)		1	1	1			1	1		5
八王子市				1		1	1	1		4
町田市			1						1	2
多摩市	1	1		2	2			1	1	8
計	1	2	2	4	2	1	2	3	2	19

(2) 人件費等の決算状況

(単位：円)

職員数 (人)	給与費			市町村職員共済 組合負担金	合計
	給料	職員手当	計		
19	73,672,200	59,769,386	133,441,586	25,923,394	159,364,980

〔職員手当の内訳〕

(単位：円)

扶養手当	地域手当	超過勤務手当	管理職手当	期末手当	勤勉手当
2,247,000	12,828,672	1,780,394	4,260,000	17,657,386	17,199,194

通勤手当	住居手当	休日勤務手当	管理職特別	児童手当
1,723,050	495,000	0	0	1,490,000

退職手当組合負担金	合計
88,690	59,769,386

(3) 特別職の報酬・給料等（令和3年4月）

(単位：円)

区分		報酬等の月額
管理 者		55,000
副 管理 者		50,000
議 会	議 長	45,000
	副 議 長	40,000
	議 員	35,000
監査委員	議 見 者	28,000
	議 会 選 出	12,000

(4) 超過勤務調べ（休日勤務時間外手当を含む）

(単位：時間)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総務課	27	40	37	14	45	38	47	25	32
施設課	4	0	16	14	1	3	26	19	24

	1月	2月	3月	合 計
総務課	23	14	59	401
施設課	33	3	22	165

(5) 職員健康管理状況

項目	対象者	内 容	受診者数
定期健康診断	全 職 員	(第1次検診) … 全員 身体計測、視力・聴力検査、血圧測定、心電図、聴打診、尿・血液検査、胸部レントゲン検査 (第2次検診) … 医師が指示したもの	20人
B型肝炎予防接種 ※1	希望する職員	B型肝炎ワクチンの接種	3人
破傷風予防接種 ※2	希望する職員	破傷風トキソイドの接種	1人

※1 希望する職員のうち、抗体検査で陰性を確認できた職員

※2 前回接種から5年以上経過したもののうち、希望する職員

(6) 職員研修の状況

研修名	日数	受講者数	内容
市町村職員研修所研修	1	2	講演会
	2	1	地方自治法
	1	1	要約力
	1	1	アサーティブコミュニケーション
	1	1	調整力・交渉力
	2	1	中堅職員の役割
	2	1	財政科
	2	1	問題解決
専門研修	1	4	コンプライアンス研修
	1	3	文書実務
	1	3	契約実務
	1	2	予算・会計実務
	1	14	人事評価制度研修（被評価者研修）
	1	1	危険物取扱者保安講習
	2	2	防災センター要員講習・自衛消防業務講習
	2	1	自衛消防技術試験受験準備講習会
	2	1	I S Oセミナー内部環境監査員養成コース
	1	9	熱中症予防講習会
	1	11	メンタルヘルス講習会
	1	5	普通救命講習（A E D）
	1	13	多摩ニュータウン環境組合総合防災訓練講習

7 リサイクルセンターの運営状況

リサイクルセンターは、市民がさまざまな体験をしながら、ごみの減量やリサイクルについて考えたり、暮らしに役立ついろいろな知識を学ぶことができる施設で、平成14年4月にオープンしました。運営はNPO法人である東京・多摩リサイクル市民連邦に委託しています。

主な内容は、リサイクル工芸や講座、フリーマーケットなどのイベントや、粗大ごみとして出された家具等を再生し、展示販売を行うほか、陶磁器製食器のリサイクル事業にも取り組んでいます。

(1) 運営体制

① センター運営スタッフ

登録者 5人（勤務形態は、センター長及びスタッフ2人を標準としたシフト）

② 家具等再生専門スタッフ4人（うち3人は多摩市シルバー人材センターに委託）

③ 活動ボランティア

日常活動のサポート、イベントの企画サポート等

(2) 開館日数と来館者数

年 度	開館日数	来館者数		
			うち講座等	うち一般来館者等
令和元年度	278日	24,743人	2,309人	22,434人
令和2年度	253日	14,159人	856人	13,303人
令和3年度	274日	15,854人	783人	15,071人

(3) リサイクル品の販売実績

① 家具類

年 度		令和元年度	令和2年度	令和3年度
家具	数 量	1,259個	871個	945個
	重 量	9,339.10 kg	6,492.17 kg	6,424.00 kg
	売上額	1,459,850円	904,290円	917,270円
ゴルフ クラブ	数 量	60個	29個	35個
	重 量	30.00 kg	14.50 kg	17.50 kg
	売上額	11,000円	5,800円	7,000円
鉄アレイ	数 量	76個	37個	38個
	重 量	327.15 kg	148.07 kg	212.75 kg
	売上額	36,560円	16,970円	23,790円
木材他	数 量	4,670個	4,946個	4,835個
	重 量	3,536.50 kg	3,463.60 kg	10,352.42 kg
	売上額	693,670円	714,700円	718,780円
計	数 量	6,067個	5,883個	5,853個
	重 量	13,232.75 kg	10,118.34 kg	17,006.67 kg
	売上額	2,201,080円	1,641,760円	1,666,840円

(2) 自転車類

年 度		令和元年度	令和2年度	令和3年度
自転車	数 量	1台	自転車の販売 事業は終了	自転車の販売事 業は終了
	重 量	16.00 kg		
	売上額	7,650 円		
部 品	数 量	125 点	71 点	55 点
	重 量	130.60 kg	71.86 kg	47.50 kg
	売上額	36,270 円	27,370 円	18,360 円
計	数 量	126 点	71 点	55 点
	重 量	146.60 kg	71.86 kg	47.50 kg
	売上額	43,920 円	27,370 円	18,360 円

(3) 家具類・自転車購入者市別内訳

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
八王子市	427 人	334 人	336 人
町田市	675 人	531 人	569 人
多摩市	974 人	862 人	779 人
その他	294 人	262 人	268 人
計	2,370 人	1,989 人	1,952 人

(4) レンタル自転車の利用実績(所有台数0台)

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利 用 台 数	14 台	レンタル自転車 事業は終了	レンタル自転車 事業は終了

(5) 多目的室の利用実績

	利 用 回 数		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
セ セン ター 主 催 講 座 等	286 回	133 回	259 回
リサイクル関連団体	15 回	新型コロナウイルス 蔓延防止のため貸室 事業は実施せず	新型コロナウイルス 蔓延防止のため貸室 事業は実施せず
リサイクル関連団体以外の団体	1 回		
計	302 回	133 回	259 回

(6) 不用食器のリサイクルについて

平成18年度から陶磁器製食器のみを、構成市市民を対象に回収する事業を開始。再生陶磁器の原材料(岐阜県の業者と提携)とした。

回 収 期 間	令和3年6月8日～令和4年3月20日
回 収 量	4,006 kg うち岐阜県へ搬出 3,996 kg (99.8%) うちリユース等 10 kg (0.2%)
持込者数	486 人 (内訳) 八王子市在住 133 人(27%) 町田市在住 8 人(2%) 多摩市在住 345 人(71%)

(7) 各種講座の開催実績

(単位：人)

	講座名	参加者数		講座名	参加者数
4月	さき織り体験教室(4回)	20	10月	さき織り体験教室(4回)	19
	お花の教室(2回)	12		お花の教室	3
	Tシャツぞうり教室	1		Tシャツぞうり教室	4
	電子工作サロン	9		おとなのための工作教室	4
	こうさくの時間“陶芸”	2		電子工作サロン	5
				こうさくの時間“工作”	14
				こうさくの時間“陶芸”	17
5月	新型コロナウィルス感染症拡大防止の観点から 中止		11月	さき織り体験教室(4回)	22
6月	さき織り体験教室(4回)	20	お花の教室(2回)	10	
	お花の教室(2回)	9	こどもとうげい教室	4	
	Tシャツぞうり教室	3	Tシャツぞうり教室	3	
	おとなのための工作教室	4	おとなのための工作教室	6	
	こどもとうげい教室	11	電子工作サロン	6	
	電子工作サロン	7	こうさくの時間“陶芸”	4	
	こうさくの時間“陶芸”	10	こうさくの時間“工作”	7	
	こうさくの時間“工作”	8			
7月	さき織り体験教室(4回)	21	12月	さき織り体験教室(4回)	20
	お花の教室	6		お花の教室(2回)	14
	Tシャツぞうり教室	2		Tシャツぞうり教室	5
	電子工作サロン	7		おとなのための工作教室	5
	こうさくの時間“陶芸”	2		電子工作サロン	7
	夏休みこどもとうげい教室	4		こうさくの時間“陶芸”	18
8月	親子陶芸体験教室	15	1月	さき織り体験教室(4回)	20
	さき織り体験教室(2回)	11		お花の教室(2回)	11
	お花の教室	6		Tシャツぞうり教室	2
	夏休みこどもぞうり教室	2		電子工作サロン	10
	夏休み親子木工教室	4		こうさくの時間“陶芸”	4
9月	さき織り体験教室(4回)	23	2月	さき織り体験教室(3回)	16
	お花の教室(2回)	9		お花の教室	6
	Tシャツぞうり教室	2		Tシャツぞうり教室	2
	おとなのための工作教室	4		おとなのための工作教室(2回)	6
	こうさくの時間“陶芸”	2		電子工作サロン	6

合計	100講座	556人
----	-------	------

8 契約に関する事項

(1)工事契約等[130万円以上]

件 名	契約金額	契 約 年 月 日	履 行 期 限	契約方法	隨契 理由	契約業者名
飛灰搬出改造工事	31,900,000	令 和 3 年 4 月 1 日	令 和 3 年 9 月 30 日	隨契 1者	1	太平洋エンジニアリング㈱ 深谷事業所
機器補修工事（2号ごみクレーンバケット更新）	12,969,000	令 和 3 年 6 月 15 日	令 和 3 年 11 月 30 日	指名 5者	-	（株）福島製作所 東京営業所
機器補修工事（不燃性不適物コンベヤ補修）	4,180,000	令 和 3 年 6 月 15 日	令 和 3 年 11 月 5 日	指名 4者	-	（株）産機
機器補修工事（3号ボイラ出口エキスパンション更新）	7,238,000	令 和 3 年 7 月 20 日	令 和 3 年 10 月 20 日	指名 4者	-	新栄工業㈱
焼却棟屋上防水改修工事	7,370,000	令 和 3 年 8 月 24 日	令 和 3 年 12 月 7 日	指名 6者	-	（株）インテック防水
機器補修工事（焼却棟及び不燃・粗大ごみ処理棟基幹設備整備）	353,650,000	令 和 3 年 11 月 9 日	令 和 4 年 3 月 18 日	隨契 1者	1	日立造船㈱東京本社
機器補修工事（焼却棟及び不燃・粗大棟コンベヤ等整備）	18,018,000	令 和 3 年 11 月 16 日	令 和 4 年 3 月 25 日	指名 5者	-	（株）開邦工業東京支社
焼却棟プラットホーム外照明設備改修工事	4,896,540	令 和 3 年 11 月 16 日	令 和 4 年 2 月 28 日	指名 4者	-	（株）武蔵野通信
灰ピット排気ファン更新工事	2,090,000	令 和 3 年 11 月 16 日	令 和 4 年 3 月 28 日	指名 4者	-	（株）日本電力サービス
煙突高光度航空障害灯修繕	3,410,000	令 和 3 年 12 月 8 日	令 和 4 年 3 月 18 日	隨契 1者	3	（株）G.Sユアサインフ拉斯ティムズ 東京事務所

(2)委託契約[130万円以上]

件 名	契約金額	契 約 年 月 日	履 行 期 限	契約方法	隨契 理由	契約業者名
植栽地管理業務委託	3,157,000	令 和 3 年 4 月 1 日	令 和 4 年 3 月 31 日	指名 3者	-	（株）植樹绿化
清掃委託	1,342,000	令 和 3 年 4 月 1 日	令 和 4 年 3 月 31 日	指名 3者	-	（株）オイサービス
有害ごみ処理委託（尾張光管等）【単価契約】	5,516,456	令 和 3 年 4 月 1 日	令 和 4 年 3 月 31 日	隨契 1者	1	野村興産㈱
電子計算機分散型計装制御システム保守点検委託	15,950,000	令 和 3 年 4 月 1 日	令 和 4 年 3 月 31 日	隨契 1者	1	（株）日立ハイテクフィールディング 東京支社
吸収式冷凍機保守点検委託	1,485,000	令 和 3 年 4 月 1 日	令 和 3 年 12 月 24 日	隨契 1者	1	荏原冷熱システム㈱ 三多摩営業所
エレベータ保守点検委託（焼却棟・管理棟）	1,816,320	令 和 3 年 4 月 1 日	令 和 4 年 3 月 31 日	隨契 1者	1	（株）日立ビルシステム 首都圏支社
エレベータ保守点検委託（不燃・粗大ごみ処理棟・リサイクルセンター）	2,171,400	令 和 3 年 4 月 1 日	令 和 4 年 3 月 31 日	隨契 1者	1	三菱電機ビルテクノサービス㈱ 立川支店
空調衛生設備等保守点検委託	12,645,600	令 和 3 年 4 月 1 日	令 和 4 年 3 月 31 日	指名 5者	-	（株）ビル㈱ビルシステムカンパニー 東京本店
焼却灰等資源化委託（主灰）【単価契約】	2,542,301	令 和 3 年 4 月 1 日	令 和 4 年 3 月 31 日	指名 3者	-	渡辺産業㈱
焼却灰等資源化委託（混合灰・飛灰）【単価契約】	4,358,033	令 和 3 年 4 月 1 日	令 和 4 年 3 月 31 日	隨契 1者	4	マルテック
排ガス分析計保守点検委託	5,940,000	令 和 3 年 4 月 1 日	令 和 4 年 3 月 31 日	指名 4者	-	富士電機㈱ 営業本部 社会ソリューション統括部
消防用設備等保守点検委託	2,420,000	令 和 3 年 4 月 1 日	令 和 4 年 3 月 31 日	指名 3者	-	（株）消防弘済会

件 名	契約金額	契 約 年 月 日	履 行 期 限	契約方法	隨契 理由	契約業者名
環境調査委託【単価契約】	8,634,120	令和3年4月1日	令和4年3月31日	指名5者	-	株式会社の計測
飛灰運搬委託【単価契約】	6,631,931	令和3年4月20日	令和4年3月31日	指名4者	-	多摩興運株
資源化用焼却灰等運搬委託【単価契約】 「(仮称) 多摩清掃工場のあり方に関する基本的な方針」策定支援業務委託	1,169,245	令和3年4月20日	令和4年3月31日	指名3者	-	多摩興運株
ごみ・灰クレーン年次点検委託	4,037,000	令和3年4月20日	令和4年3月31日	指名6者	-	株式会社日産技術コンサルタント 東京支社
受変電設備点検委託(焼却棟)	3,630,000	令和3年7月20日	令和4年1月31日	指名4者	-	株式会社
受変電設備点検委託(不燃・粗大ごみ処理棟)	8,558,000	令和3年8月24日	令和4年3月14日	指名5者	-	東芝イシノフランシステムズ株式会社 東京営業本部
受変電設備点検委託(不燃・粗大ごみ処理棟)	2,475,000	令和3年8月24日	令和4年3月14日	指名5者	-	株式会社
供給クレーン保守点検委託	1,980,000	令和3年11月16日	令和4年3月25日	指名3者	-	東洋ホイスト株式会社 東京支店
脱臭用活性炭入替え委託	14,316,544	令和3年12月14日	令和4年3月18日	指名6者	-	石井化学産業株
(3) 物品購入・売却契約等[80万円以上]						(単位: 円)
件 名	契約金額	契 約 年 月 日	履 行 期 限	契約方法	隨契 理由	契約業者名
鉄屑等売却(鉄屑等) その1【単価契約】	17,512,048	令和3年4月1日	令和3年9月30日	指名4者	-	永和鉄鋼株
飛灰処理剤購入【単価契約】	4,456,089	令和3年4月1日	令和4年3月31日	指名3者	-	協栄産業株
ボイラ用水処理剤4件購入【単価契約】	4,503,290	令和3年4月1日	令和4年3月31日	隨契1者	1	内外化学製品株
焼却処理施設用化学薬品3件購入【単価契約】	2,850,661	令和3年4月1日	令和4年3月31日	指名3者	-	双葉産業株
消石灰購入【単価契約】	14,843,754	令和3年4月1日	令和4年3月31日	指名5者	-	石井化学産業株
アンモニア水2件購入【単価契約】	15,335,892	令和3年4月1日	令和4年3月31日	指名5者	-	双葉産業株
機器冷却用凍結剤2件購入【単価契約】	1,342,000	令和3年4月1日	令和4年3月31日	指名3者	-	内外化学製品株
電気需給契約【単価契約】	25,084,967	令和3年4月1日	令和4年3月31日	指名5者	-	株式会社
発電余剰電力の売却【単価契約】	133,780,866	令和3年4月1日	令和4年3月31日	隨契1者	2	日立造船株 東京本社
水銀用活性炭購入【単価契約】	5,916,240	令和3年6月15日	令和4年3月31日	指名3者	-	株式会社
鉄屑等売却(鉄屑等) その2【単価契約】	17,751,448	令和3年10月1日	令和4年3月31日	指名4者	-	株式会社
水銀用活性炭購入その2【単価契約】	1,216,050	令和3年11月16日	令和4年3月31日	指名4者	-	石井化学産業株
粗-18 受入コンベヤエプロン2件購入	1,058,750	令和3年12月14日	令和4年3月25日	指名4者	-	株式会社

(4)長期継続契約

(単位：円)

件 名	契約金額	契 約 年 月 日	履 行 期 限	要 約 方 法	隨 契 理 由	契 約 者 名
				指 名 型	総合評価方式 落札方式	
工場運転等管理業務委託『長期継続契約』	458,260,000	平成29年4月1日	令和4年9月30日	総合評価方式 落札方式	—	Hitz環境サービス㈱
リサイクルセンター事業運営委託『長期継続契約』	21,040,604	平成29年4月1日	令和4年3月31日	隨契1者	1 (特非) 東京・多摩リサイクル市民連邦	
機械警備業務委託『長期継続契約』	323,400	平成29年4月1日	令和4年3月31日	指名3者	—	綜合警備保障㈱南多摩支社
給与システム等借上契約『長期継続契約』	828,570	平成29年8月22日	令和4年10月31日	指名4者	—	パシフィックリフローサービス㈱
自動体外式除細動器借上『長期継続契約』	92,400	平成30年4月1日	令和5年3月31日	指名3者	—	セコム㈱
公用車借上『長期継続契約』	512,160	平成30年6月19日	令和5年9月30日	指名3者	—	三菱HICキャビタルオートリース㈱公共営業部
複写機等運搬業務委託【単価契約】『長期継続契約』	343,771	平成31年4月1日	令和6年3月31日	指名3者	—	富士フィルムビジネスソリューションジャパン㈱
残灰等運搬業務委託『長期継続契約』	21,649,760	平成31年4月1日	令和4年3月31日	指名6者	—	多摩興運㈱
例規集管理業務委託『長期継続契約』	732,600	令和元年9月18日	令和6年9月30日	隨契1者	4 (株)ようせい	
財務会計・契約管理システム借上『長期継続契約』	3,168,000	令和元年8月20日	令和6年11月30日	隨契1者	4 (株)内田洋行	営業統括グループ

※ 契終年月日欄： 当初契約日を記載した。

※ 契約金額欄： 件名に【単価契約】と表示のある案件について、契約金額欄には令和3年度分の実績額（執行額）を記載した。

長期継続契約の【単価契約】案件は令和3年度分の実績額（執行額）を記載した。

※ 隨契理由欄： 地方自治法施行令第167条の2第1項第1号から第9号までの規定中、次の隨意契約理由により契約した。

1 その性質または目的が競争入札に適しない。(第2号)

2 競争入札に付し入札者がないとき、又は再度の入札に付しえないとき(第5号)

3 緊急の必要により競争入札に付することが不利と認められるとき(第6号)

4 競争入札に付する事が不利益と認められるとき(第1号)

5 予定価格が規則で定める額を超えないとき(第8号)

9 ごみ処理に関する事項

(1) ごみ搬入量総括表

多摩清掃工場に搬入された可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみの量を表します。

構成市の処理区域内の搬入量、構成市の処理区域外の搬入量、構成市外の応援ごみの搬入量、宿泊療養施設廃棄分を表します。

なお、不燃ごみ及び粗大ごみ中の可燃分である「除去可燃ごみ」の量は含みません。

①【構成市処理区域内ごみ分】

年 度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
種 別	重量(トン)	増減率(%)								
可燃ごみ	46,218.62	△ 0.8	46,207.74	△ 0.0	46,568.04	0.8	45,935.03	△ 1.4	45,453.58	△ 1.0
不燃ごみ	2,127.55	△ 9.8	2,035.81	△ 4.3	2,082.60	2.3	2,197.94	5.5	2,038.91	△ 7.2
粗大ごみ	1,925.65	△ 2.5	2,019.46	4.9	2,228.85	10.4	2,499.79	12.2	2,412.40	△ 3.5
合 計	50,271.82	△ 1.3	50,263.01	△ 0.0	50,879.49	1.2	50,632.76	△ 0.5	49,904.89	△ 1.4

②【構成市拡大区域ごみ分】

年 度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		
市	種 別	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数
八王子市	可燃ごみ	9,586.58	4,250	9,646.63	4,392	9,406.13	4,291	9,906.56	4,458	9,720.61	4,318

③【応援ごみ搬入量(構成市内から搬入した量)】

年 度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		
市	種 別	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数
八王子市	可燃ごみ	1,514.81	821	3,703.65	1,842	3,220.95	1,562	576.23	236	754.85	299
	不燃ごみ	22.48	19	67.79	57	70.71	57	0.00	0	0.00	0
	粗大ごみ	41.84	95	105.98	233	93.11	204	0.00	0	0.00	0
町田市	可燃ごみ	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	248.63	154
	不燃ごみ	173.93	306	390.49	555	0.00	0	0.00	0	242.14	309
	粗大ごみ	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
合 計		1,753.06	1,241	4,267.91	2,687	3,384.77	1,823	576.23	236	1,245.62	762

④【応援ごみ搬入量(構成市外から搬入した量)】

年 度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		
団体名	種 別	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数
宮城県大崎市	可燃ごみ	—	—	—	—	—	—	479.51	110	—	—

令和2年度は「令和元年台風第19号に伴う災害廃棄物」を宮城県大崎市から受け入れました。

過去には、二枚橋衛生組合、調布市、多摩川衛生組合、小金井市、宮城県女川町の災害廃棄物を受け入れしました。

⑤【宿泊療養施設廃棄分】

年 度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		
市	種 別	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数
稻城市	可燃ごみ	—	—	—	—	—	—	3.06	9	5.03	10

令和2年度及び令和3年度は、東京都が運営する新型コロナウイルス感染症の軽症者等の宿泊療養施設から排出されるごみの処理に係る要請があつたことから、廃棄物の受け入れを行いました。

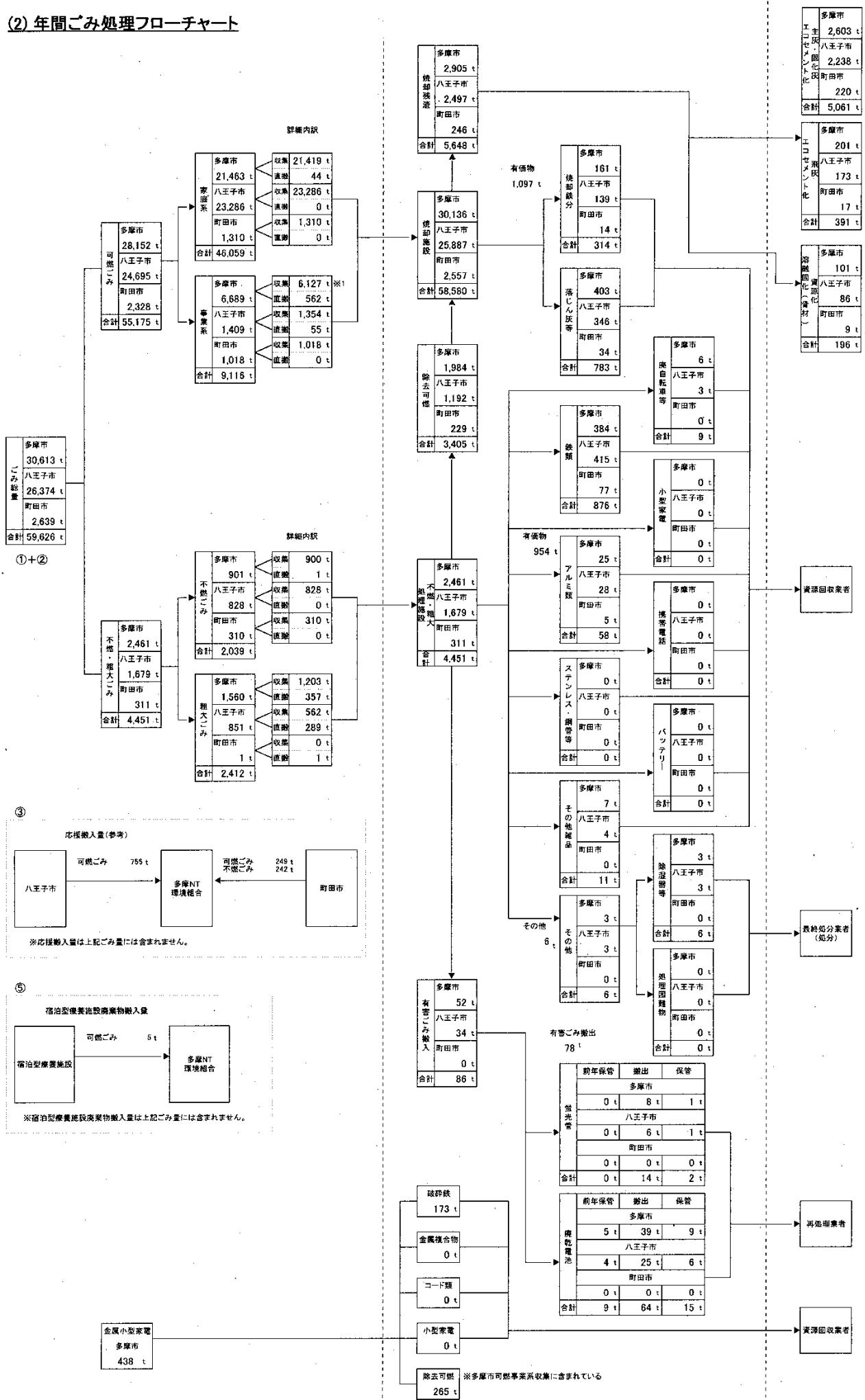
【全ごみ搬入量】=①区域内+②拡大区域+③構成市応援+④構成市外応援+⑤宿泊療養施設廃棄分

年 度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
種 別	重量(トン)	台数								
可燃ごみ	57,320.01		59,558.02		59,195.12		56,900.39		56,182.70	
不燃ごみ	2,323.96		2,494.09		2,153.31		2,197.94		2,281.05	
粗大ごみ	1,967.49		2,125.44		2,321.96		2,499.79		2,412.40	
合 計	61,611.46		64,177.55		63,670.39		61,598.12		60,876.15	

※参考 応援ごみ搬出量(構成市の工場に搬出した量、当組合のごみ量には含みません)

年 度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
種 別		重量(トン)	台数								
八 王 子 市	可燃ごみ	0.00	0	3.20	2	0.00	0	0.00	0	0.00	0
	不燃ごみ	0.00	0	0.83	1	0.00	0	7.65	4	0.00	0
	粗大ごみ	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.04	1	0.00	0
町 田 市	可燃ごみ	0.00	0	8.13	6	0.00	0	1.68	1	0.00	0
	不燃ごみ	0.00	0	0.00	0	0.00	0	29.75	34	0.00	0
	粗大ごみ	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
合 計		0.00	0	12.16	9	0.00	0	39.12	40	0.00	0

(2) 年間ごみ処理フローチャート



(3) 可燃ごみ搬入量

多摩清掃工場に搬入された可燃ごみの量とそのごみを搬入した車両の台数

年 度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
市	種 別	重量(トン)	台数								
八王子市	直営	195.64	801	215.97	778	210.88	792	190.73	711	188.51	797
	学校等持込	0.10	2	0.16	3	0.25	4	0.00	0	0.00	0
	委託	12,944.86	5,189	13,007.22	5,224	13,185.56	5,324	13,648.09	5,294	13,376.93	5,138
	許可業者	1,548.56	2,590	1,537.48	2,416	1,498.43	2,051	1,284.90	1,989	1,354.12	1,950
	事業系	74.42	405	71.67	380	64.81	331	48.32	310	50.11	332
	草枝	6.75	22	4.17	18	6.09	36	9.11	54	4.17	38
	拡大区分	9,586.58	4,250	9,646.63	4,392	9,406.13	4,291	9,906.56	4,458	9,720.61	4,318
八王子市 計		24,356.91	13,259	24,483.30	13,211	24,372.15	12,829	25,087.71	12,816	24,694.45	12,573
町田市	委託	1,175.74	539	1,177.40	590	1,202.20	658	1,239.14	642	1,309.72	697
	許可業者	1,053.23	1,732	979.06	1,683	986.59	1,812	963.63	1,789	1,018.19	1,862
	町田市 計	2,228.97	2,271	2,156.46	2,273	2,188.79	2,470	2,202.77	2,431	2,327.91	2,559
多摩市	委託	21,371.75	11,931	21,319.74	11,930	21,601.09	11,905	22,021.15	12,121	21,419.12	11,711
	地域行事	2.99	14	1.77	15	5.21	21	0.46	1	0.00	0
	許可業者	7,359.14	7,760	7,355.18	7,483	7,164.56	7,294	5,878.36	6,419	6,132.09	6,219
	事業系	169.53	766	216.57	801	349.79	715	381.74	649	367.71	592
	一般持込他	28.08	424	35.08	550	31.18	547	38.78	528	28.83	512
	草枝	287.83	1,395	286.27	1,364	261.40	1,143	233.68	991	204.08	876
	多摩市 計	29,219.32	22,290	29,214.61	22,143	29,413.23	21,625	28,554.17	20,709	28,151.83	19,910
3市の可燃ごみ計		55,805.20	37,820	55,854.37	37,627	55,974.17	36,924	55,844.65	35,956	55,174.19	35,042

※応援ごみは上記ごみ量には含まれません

(4) 不燃ごみ・粗大ごみ搬入量

多摩清掃工場に搬入された不燃ごみと粗大ごみの量とそのごみを搬入した車両の台数(有害性ごみの重量も含む)

年 度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
市	収集方法	重量(トン)	台数								
八王子市	不燃	816.30	1,045	823.27	979	838.59	1,065	904.73	1,083	828.02	1,077
	委託	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
	その他	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
	不燃ごみ 計	816.30	1,045	823.27	979	838.59	1,065	904.73	1,083	828.02	1,077
	粗大	40.95	178	46.87	222	56.95	256	180.48	692	31.41	180
	委託	441.73	1,171	490.22	1,322	529.30	1,448	504.23	1,304	530.98	1,450
	その他	247.52	5,236	245.19	5,109	263.03	5,531	282.16	5,819	288.95	5,964
粗大ごみ 計		730.20	6,585	782.28	6,653	849.28	7,235	966.87	7,815	851.34	7,594
八王子市 計		1,546.50	7,630	1,605.55	7,632	1,687.87	8,300	1,871.60	8,898	1,679.36	8,671
町田市	不燃	0.00	0	0.00	0	0.00	0	317.18	416	310.62	408
	直営	275.80	272	276.01	272	299.00	292	0.00	0	0.00	0
	委託	275.80	272	276.01	272	299.00	292	317.18	416	310.62	408
	不燃ごみ 計	275.80	272	276.01	272	299.00	292	317.18	416	310.62	408
多摩市	粗大	0.00	0	0.00	0	0.17	2	0.18	2	0.77	9
	一般	0.00	0	0.00	0	0.17	2	0.18	2	0.77	9
	町田市 計	275.80	272	276.01	272	299.17	294	317.36	418	311.39	417
	不燃	997.51	1,327	902.81	1,255	908.54	1,193	975.26	1,174	899.36	1,147
	委託	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
	その他	37.93	60	33.71	58	35.91	50	0.34	2	0.91	8
	地域行事	0.01	1	0.01	1	0.56	2	0.43	2	0.00	0
不燃ごみ 計		1,035.45	1,388	936.53	1,314	945.01	1,245	976.03	1,178	900.27	1,155
粗大	委託	771.63	1,877	781.98	1,857	863.20	1,704	1,011.81	1,940	990.59	1,879
	許可業者	105.40	221	131.37	298	131.73	318	142.31	341	173.85	435
	その他	318.42	5,293	323.83	5,604	384.47	6,121	378.62	6,576	395.85	6,866
	粗大ごみ 計	1,195.45	7,391	1,237.18	7,759	1,379.40	8,143	1,532.74	8,857	1,560.29	9,180
	多摩市 計	2,230.90	8,779	2,173.71	9,073	2,324.41	9,388	2,508.77	10,035	2,460.56	10,335
3市の不燃ごみ計		2,127.55	2,705	2,035.81	2,565	2,082.60	2,602	2,197.94	2,677	2,038.91	2,640
3市の粗大ごみ計		1,925.65	13,976	2,019.46	14,412	2,228.85	15,380	2,499.79	16,674	2,412.40	16,783
総 合 計		4,053.20	16,681	4,055.27	16,977	4,311.45	17,982	4,697.73	19,351	4,451.31	19,423

※応援ごみは上記ごみ量には含まれません

(5) 除去可燃ごみ量

除去可燃ごみとは、多摩清掃工場に搬入された不燃ごみと粗大ごみに含まれていた焼却処理できるもの

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
除去可燃ごみ量(トン)	3,069.32	3,003.57	3,314.33	3,616.63	3,405.61

(6) 焼却残渣・不燃残渣搬出量

焼却残渣(可燃ごみ焼却後の焼却灰)は東京たま広域資源循環組合でエコセメント化と、民間施設で溶融資源化しています

平成27年度から不燃残渣(不燃ごみと粗大ごみから有価物、有害性ごみ等を除いたごみ)は埋立を行っていません

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
種 別	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数
焼却残渣(資源)	6,763.18	757	6,572.50	738	6,469.55	723	6,512.27	754
八王子市分	2,917.46	327	2,855.90	320	2,792.02	312	2,892.70	335
市町田市分	277.58	31	262.72	30	262.93	29	267.27	31
多摩市分	3,568.14	399	3,453.88	388	3,414.60	382	3,352.30	388

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
種 別	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数
応援焼却残渣	203.52	26	489.25	59	253.81	41	62.87	7

(7) 有価物等搬出量

搬入された不燃・粗大ごみの中から資源回収業者に売却した量

(単位:トン)

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
鉄類	1,126.78	1,252.95	1,220.30	1,307.38	1,188.93
プレス鉄	53.99	64.07	58.03	58.85	57.96
破碎鉄	690.12	743.90	705.53	766.52	756.19
解体鉄屑	59.44	58.54	54.67	67.42	61.10
残灰鉄分	323.23	386.44	402.07	414.59	313.68
アルミ類	63.00	66.74	60.48	63.30	58.02
缶プレス	10.13	11.40	10.33	11.81	10.27
ガラ	38.84	40.46	36.85	37.55	35.41
バラ	14.03	14.88	13.30	13.94	12.34
金属小型家電	308.93	296.35	177.60	207.30	172.77
小型家電	17.67	12.78	13.42	15.03	16.47
金属複合物	204.64	202.45	0.00	0.00	0.00
金属類(鉄分)	69.80	63.89	146.59	171.16	143.35
コード類	16.82	17.23	17.59	21.11	12.95
その他	122.12	126.28	201.60	634.36	803.39
落じん灰等※	96.72	96.82	178.21	609.82	783.27
廃基板	0.42	0.00	0.00	0.00	0.00
廃自転車	9.61	7.77	12.84	9.96	8.72
自転車破碎物	10.83	16.80	8.57	10.70	10.31
バッテリー	0.00	2.77	1.33	0.71	0.11
携帯電話	0.00	0.51	0.00	0.00	0.00
携帯電話電池	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ステンレス等	4.54	0.76	0.00	2.33	0.00
銅管等	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他雑品	0.00	0.85	0.65	0.84	0.98
有価物等搬出量計	1,620.83	1,742.32	1,659.98	2,212.34	2,223.11

不法投棄や搬入された不燃・粗大ごみの中から資源回収業者に逆有償で処理した量

(単位:トン)

その他搬出物	6.77	8.87	6.06	5.96	5.97
除湿機等	5.57	5.34	5.40	5.96	5.97
その他	1.20	3.53	0.66	0.00	0.00

※令和元年11月までは非磁性物、それ以降は落じん灰及び非磁性物

(8) 焼却量

多摩清掃工場で焼却した量と炉の運転日数

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
焼却量(t)	57,760.72	62,248.94	62,180.64	61,248.13	58,386.01
1炉運転日数(日)	311	333	314	320	304
2炉運転日数(日)	2	3	11	0	7
全炉停止日数(日)	52	29	41	45	54

(9) 粗大ごみの集計

粗大ごみとして搬入されたごみのうち、品名の明らかなものの数量

家電リサイクル法により、テレビ、洗濯機、冷蔵庫、エアコン等は受け入れをしていません

(単位:台)

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
搬入台数	10,510	11,312	12,248	12,991	11,725
自転車	4,843	5,047	5,097	4,952	4,378
解体ごみ マットレス・ペット	1,930	2,103	2,515	2,906	2,602
解体ごみ ソファ・イス	1,690	1,774	2,008	2,066	1,809
電子レンジ	1,604	1,935	2,206	2,648	2,502
オートバイ	0	0	3	0	0
除湿機等	443	453	419	419	434

(10) 有害性ごみの集計

有害性ごみとして搬入された乾電池等(不燃ごみに混入され、搬入された有害性ごみを含む)を適正に処理した量

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
乾電池 (kg)	八王子市	27,500	26,310	25,850	30,000
	町田市	1,250	1,380	330	320
	多摩市	33,540	34,460	39,930	43,340
	計	62,290	62,150	66,110	73,660
蛍光管 (kg)	八王子市	9,310	8,210	8,410	8,020
	町田市	10	0	0	0
	多摩市	10,370	9,760	11,910	10,090
	計	19,690	17,970	20,320	18,110
合計		81,980	80,120	86,430	91,770

体温計 (本)	八王子市	207	178	272	258	198
	町田市	1	4	0	0	0
	多摩市	240	314	583	490	475
	計	448	496	855	748	673

(11) フロンガス回収量

粗大ごみとして搬入されたごみから回収したフロンガスの量

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
フロンガス回収量(kg)	5.00	4.45	4.66	5.33	10.73
除湿機回収台数(台)	491	499	476	545	535

(12) 多摩市小型家電・金属類搬入量

平成25年度から、小型家電・金属類を資源として無料回収

(単位:トン)

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
小型家電・金属類量	347.13	385.21	412.55	468.51	437.82

10 環境調査結果

(1) 工場から排出されるダイオキシン類測定結果
ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、多摩清掃工場から
排出されたダイオキシン類を測定した結果です。

(2) 大気中のダイオキシン類測定結果
多摩清掃工場周辺(4地点)の大気中のダイオキシン類の測定結果です。
環境基準値は0.6pg-TEQ/m³です。

(単位:pg-TEQ/m³)

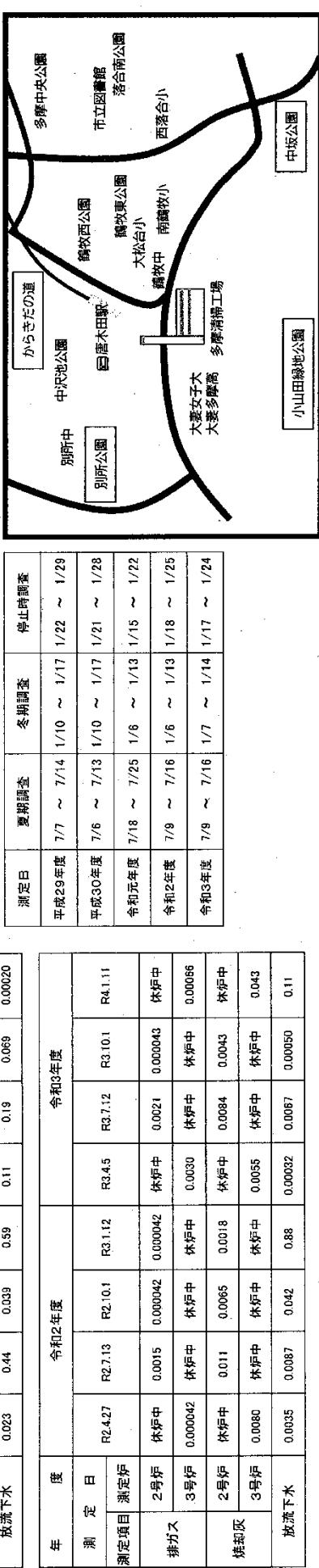
年 度		平成29年度				令和元年度			
測定項目	測定炉	測定日	測定単位	測定基準	測定日	測定単位	測定基準	測定日	測定単位
排ガス	2号炉	H29.4.24	H29.7.13	H29.10.23	H30.1.15				
	ng-TEQ/mN	法規制値:1 自主規制運用値: 0.01	0.00016	休炉中	休炉中	0.017	0.0096	0.016	0.021
	3号炉			休炉中	0.0019	0.0034	0.0095	0.012	0.017
焼却灰	2号炉	3		休炉中	0.011	0.0082	0.0046	0.014	0.015
	3号炉	ng-TEQ/g		休炉中	0.00082	0.023	0.0049	0.012	0.017
放流水下水		pg-TEQ/L	10	0.075	0.0070	0.040	0.00024		

年 度		平成29年度				令和元年度			
測定項目	測定炉	測定名等	調査名等	調査地點	測定名等	調査名等	調査地點	測定名等	調査名等
排ガス	2号炉	燃焼期調査 動却炉停止時	からきだの道	中坂公園	からきだの道	中坂公園	からきだの道	中坂公園	からきだの道
	3号炉	燃焼期調査 冬期調査	中坂公園	小山田緑地	別所公園	中坂公園	小山田緑地	別所公園	小山田緑地 別所公園
焼却灰	2号炉	年平均爐(稼動時)	0.012	0.0096	0.014	0.012	0.015	0.017	0.019
	3号炉	燃却炉停止時調査	0.0081	0.0087	0.013	0.0074	0.0090	0.015	0.020

年 度		平成29年度				令和元年度			
測定項目	測定日	測定名等	調査名等	調査地點	測定名等	調査名等	調査地點	測定名等	調査名等
排ガス	H30.4.25	H30.7.12	H30.10.15	H31.1.15	R1.1.45	R1.7.22	R1.10.21	R2.1.14	
	2号炉	休炉中	0.0038	休炉中	0.0015	0.0019	休炉中	0.0015	0.0099
	3号炉	0.00023	休炉中	0.0036	休炉中	0.0053	休炉中	0.0044	0.032
焼却灰	2号炉	0.0071	休炉中	0.011	休炉中	0.019	休炉中	0.021	0.015
	3号炉	0.0070	休炉中	0.023	休炉中	0.059	休炉中	0.034	0.029
放流水下水		0.023	0.44	0.039	0.11	0.19	0.069	0.00020	

年 度		平成30年度				令和2年度			
測定項目	測定日	測定名等	調査名等	調査地點	測定名等	調査名等	調査地點	測定名等	調査名等
排ガス	2号炉	燃焼期調査 動却炉停止時	からきだの道	中坂公園	燃焼期調査	からきだの道	中坂公園	燃焼期調査	からきだの道
	3号炉	年平均爐(稼動時)	中坂公園	小山田緑地	別所公園	中坂公園	小山田緑地	別所公園	別所公園
焼却灰	2号炉	燃却炉停止時調査	0.029	0.029	0.021	0.019	0.021	0.013	0.014
	3号炉	放流水下水	0.023	0.44	0.039	0.11	0.19	0.069	0.00020

年 度		令和3年度				平成29年度			
測定項目	測定日	測定名等	調査名等	調査地點	測定名等	調査名等	調査地點	測定名等	調査名等
排ガス	R2.4.27	R2.7.13	R2.10.1	R3.1.12	R3.4.5	R3.7.12	R3.10.1	R4.1.11	
	2号炉	休炉中	0.0015	0.00042	休炉中	0.0021	0.00043	休炉中	7/6 ~ 7/13 1/10 ~ 1/17 1/21 ~ 1/28
	3号炉	0.000042	休炉中	0.0018	休炉中	0.0030	休炉中	0.00066	7/18 ~ 7/25 1/6 ~ 1/13 1/15 ~ 1/22
焼却灰	2号炉	0.0080	休炉中	0.011	0.0065	0.0018	休炉中	0.0084	7/8 ~ 7/16 1/6 ~ 1/13 1/18 ~ 1/25
	3号炉	0.0035	放流水下水	0.0087	0.042	0.88	休炉中	0.00050	7/9 ~ 7/16 1/7 ~ 1/14 1/17 ~ 1/24
								0.11	



*ISO14001の環境方針「環境にやさしい安全で賑やかれた多摩清掃工場を実現するため、ダイオキシン類の自主規制運用値を規制値1ng-TEQ/m³の1/100の値0.01ng-TEQ/m³に設定した。

(3) ばい煙濃度等の測定結果

大気汚染防止法に基づき、多摩清掃工場から排出されたばい煙及び有害物質を測定した結果です。

年 度	平成29年度												平成30年度											
	測定年月日			H29.5.15 H29.7.12			H29.9.11 H29.11.20			H30.1.16 H30.3.15			H30.5.21 H30.7.11			H30.9.18 H30.11.12			H31.1.16 H31.3.1					
運 転 炉	2号炉	3号炉	3号炉	3号炉	3号炉	3号炉	3号炉	3号炉	2号炉	2号炉	3号炉	3号炉	3号炉	3号炉	3号炉	3号炉	3号炉	2号炉	2号炉	2号炉	2号炉	2号炉	2号炉	
[ばいじん] ばい煙 濃度 [μg/m ³]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
[主規制適用値] [ppm]	7	9	8	9	9	11	7	8	7	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
[硫酸塩化物] 濃度 [μg/m ³]	0.44	0.46	0.48	0.47	0.47	0.60	0.41	0.43	0.39	0.30	0.25	0.25	0.25	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	
[全水銀] 濃度 [ppm]	95.6	59.4	90.9	90.9	89.4	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	
[主規制適用値] [ppm]	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
[主規制適用値] [ppm]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
[硫酸塩化物] 濃度 [μg/m ³]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
[全水銀] 濃度 [μg/m ³]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
[主規制適用値] [ppm]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

「く」は、定量下限値以下を表します。定量下限値とは、正確に定量できる最低濃度のことです。

* 全水銀の評価値とは定期測定において排出基準値(50 μg/m³)を超えた場合に実施する定期測定結果3回を含み、最大値・最小値を除く全ての結果の平均値のことです。

排水ガス中の水銀濃度が排出基準値(50 μg/m³)を超えた場合、測定結果が平常時における平均的な排出状況を捉えたものと確認する必要があり、速やかに3回の測定を実施し、定期測定と合わせた4回のうち、最大値・最小値を除く全ての結果の平均値に照らして評価を行います。このため一時的に排出基準値(50 μg/m³)を超えることがあるとしても、周辺地域に環境汚染や健康被害を生じることはあります。

水銀の排出規制については、平成30年4月1日より施行されました。

年 度	令和元年度												令和2年度																
	測定年月日			R1.5.20 R1.7.23			R1.9.24 R1.11.18			R2.1.10 R2.3.2			R2.5.18 R2.7.14			R2.9.14 R2.11.5			R3.1.13 R3.3.4			R3.5.17 R3.7.13			R3.9.13 R3.11.22			R4.1.12 R4.3.1	
運 転 炉	3号炉	2号炉	3号炉	2号炉	3号炉	2号炉	3号炉	2号炉	3号炉	2号炉	3号炉	2号炉	3号炉	2号炉	3号炉	2号炉	3号炉	2号炉	3号炉	2号炉	3号炉	2号炉	3号炉	2号炉	3号炉	2号炉	3号炉	2号炉	3号炉
[ばいじん] ばい煙 濃度 [μg/m ³]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
[硫酸塩化物] 濃度 [ppm]	9	5	8	6	8	4	9	7	3	2	3	2	3	8	9	6	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
[全水銀] 濃度 [ppm]	0.45	0.28	0.41	0.30	0.40	0.23	0.50	0.43	0.19	0.14	0.20	0.42	0.50	0.34	0.26	0.19	0.23	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24
[主規制適用値] [ppm]	99.4	90.9	90.9	87.9	89.4	90.9	90.9	92.4	93.9	93.9	95.5	96.9	96.9	92.4	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9
[硫酸塩化物] 濃度 [μg/m ³]	40	42	17	51	53	44	27	44	26	50	44	47	42	27	31	33	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	
[全水銀] 濃度 [ppm]	1.96	2.31	0.87	2.48	2.71	2.33	1.47	2.55	1.55	2.84	2.74	2.53	2.53	1.64	1.78	1.73	1.72	1.67	1.67	1.67	1.67	1.67	1.67	1.67	1.67	1.67	1.67	1.67	1.67
[主規制適用値] [ppm]	14	14	17	15	24	9	17	20	13	15	13	15	13	15	13	15	13	15	13	15	13	15	13	15	13	15	13	15	
[硫酸塩化物] 濃度 [ppm]	R1.6.10 0.15	R1.6.11 —	R1.6.12 35*	R1.6.12 28*	R1.6.12 32	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
[全水銀] 濃度 [ppm]	110	18	4.9	8.9	16	29	15	11	16	11	23	24	8.3	23	13	23	13	11	20	10	11	20	10	7	7	7	7	7	
[主規制適用値] [ppm]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

様出基準値: 50 μg/m³

(4) 臭気調査結果

悪臭防止法及び東京都環境確保条例に基づき、多摩清掃工場の敷地境界での臭気指數を調査した結果です。

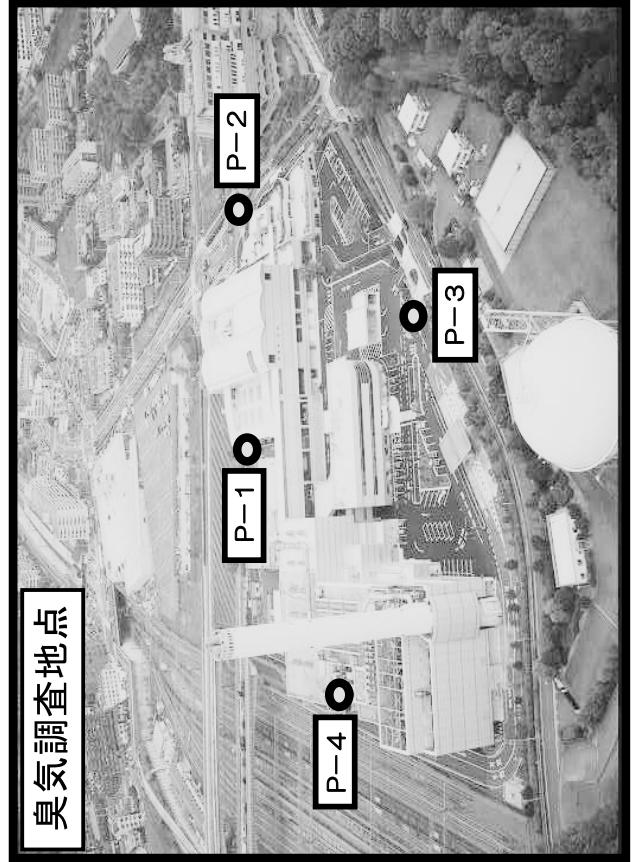
①臭気指數

年度	測定日	区分	測定場所				法規制値
			P-1	P-2	P-3	P-4	
29	H29.5.15	朝	<10	<10	<10	<10	<10
		昼	<10	<10	<10	<10	12
		夕	<10	<10	<10	<10	12
		夜	放流水下水	23	28	23	28
30	H30.5.21	朝	<10	<10	<10	<10	<10
		昼	<10	<10	<10	<10	12
		夕	<10	<10	<10	<10	12
		夜	放流水下水	24	28	24	28
元	R1.5.20	朝	<10	<10	<10	<10	<10
		昼	<10	<10	<10	<10	12
		夕	<10	<10	<10	<10	12
		夜	放流水下水	28	28	28	28
2	R2.5.18	朝	<10	<10	<10	<10	<10
		昼	<10	<10	<10	<10	12
		夕	<10	<10	<10	<10	12
		夜	放流水下水	20	28	20	28
3	R4.5.17	朝	<10	<10	<10	<10	<10
		昼	<10	<10	<10	<10	12
		夕	<10	<10	<10	<10	12
		夜	放流水下水	26	26	26	28

②臭気排出強度

年度	測定日	測定点	臭気指數	臭気排出強度	
				m³N/min	m³N/min
29	H29.5.15	1号煙突	16	0.20 × 10 ⁵	0.18 × 10 ⁸
		2号煙突	24	0.20 × 10 ⁶	1.2 × 10 ⁹
	H29.7.12	3号煙突	27	0.32 × 10 ⁶	0.98 × 10 ⁸
	H30.5.21	1号煙突	19	0.77 × 10 ⁵	0.25 × 10 ⁸
30	H30.7.11	2号煙突	32	0.11 × 10 ⁷	1.1 × 10 ⁸
	H30.5.21	3号煙突	26	0.26 × 10 ⁶	0.11 × 10 ⁹
	R1.5.20	1号煙突	15	0.36 × 10 ⁵	0.27 × 10 ⁸
元	R1.7.23	2号煙突	27	0.32 × 10 ⁶	1.0 × 10 ⁸
	R1.5.20	3号煙突	20	0.60 × 10 ⁶	0.92 × 10 ⁸
	R2.5.18	1号煙突	16	0.45 × 10 ⁵	0.27 × 10 ⁸
	R2.7.14	2号煙突	20	0.68 × 10 ⁵	1.1 × 10 ⁸
	R2.5.18	3号煙突	27	0.31 × 10 ⁶	1.0 × 10 ⁸
	R3.5.17	1号煙突	17	0.42 × 10 ⁵	0.27 × 10 ⁸
	R3.7.14	2号煙突	26	0.24 × 10 ⁶	0.97 × 10 ⁸
	R3.5.17	3号煙突	26	0.25 × 10 ⁶	1.0 × 10 ⁸

臭氣調査地點



(5) ごみ質分析結果(焼却炉ごみピット内)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律 及び 東京都廃棄物条例に基づき、多摩清掃工場の焼却炉ごみピット内のごみ質分析をした結果です。

年 度		平成29年度												平成30年度												令和元年度※1					
測定年月日		H29.4.14	H29.5.2	H29.6.2	H29.7.6	H29.8.4	H29.9.7	H29.10.5	H29.11.6	H29.12.7	H30.1.5	H30.2.2	H30.3.2	平均	H30.4.18	H30.6.4	H30.5.2	H30.6.4	H30.7.3	H30.8.2	H30.9.4	H30.10.2	H30.11.2	H30.12.4	H31.1.7	平均	H31.4.5	R1.7.4	R1.10.3	R2.1.7	平均
天 候	%	晴	晴	晴	曇	晴	曇	晴	雪	晴	曇	晴	—	晴	晴	晴	晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	晴	—	晴	雨	曇	—		
気温(℃)	16.2	20.4	27.0	29.0	29.5	23.0	23.5	18.0	8.0	4.0	12.5	—	17.0	23.8	26.0	32.0	34.5	28.0	24.5	19.2	16.8	10.5	—	16.5	26.7	27.2	9.5	—			
紙・布類 %	43.0	41.0	51.1	46.6	49.6	47.3	51.7	43.2	41.2	42.4	46.5	43.8	45.6	47.9	45.2	41.3	56.1	55.1	45.9	43.6	49.7	54.3	47.6	48.7	51.6	47.8	56.5	56.3	53.1		
合成樹脂類 %	26.3	29.0	18.1	29.2	24.0	21.4	24.3	27.4	23.6	23.5	18.9	24.2	24.2	16.6	27.7	26.8	23.1	19.4	15.5	19.5	23.8	20.7	22.7	21.6	18.6	23.1	17.3	14.9	18.5		
ゴム・皮革類 %	0.0	0.0	0.5	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	2.2	0.5	1.4	0.6	5.2	0.0	0.0	0.6	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
木・竹・わら類 %	12.2	16.8	11.3	14.2	13.6	13.4	13.2	17.4	23.0	10.3	13.1	12.1	14.2	12.1	14.2	12.1	13.7	21.3	10.6	12.6	20.4	20.1	11.4	12.4	12.7	14.7	10.4	12.8	11.6	8.4	10.8
ちゅう芥類 %	14.0	6.3	13.9	4.6	7.0	10.7	6.5	8.3	9.0	16.3	16.1	14.0	10.5	13.3	9.3	6.2	9.0	8.7	8.2	9.1	10.2	9.3	9.3	10.0	10.2	9.6	10.0	10.2	9.6	15.2	11.3
不燃物類 %	1.1	2.0	2.5	1.1	2.7	2.4	1.2	0.9	0.6	4.6	4.2	3.0	2.2	3.2	2.9	1.9	0.8	1.9	2.2	5.5	3.2	2.1	4.3	2.8	4.3	3.3	2.8	2.1	3.1		
そ の 他 %	3.4	4.9	2.6	2.9	3.1	4.8	2.5	2.8	1.7	1.7	0.7	1.5	2.7	1.7	1.2	0.5	0.4	1.7	1.1	2.2	1.7	1.2	1.6	1.3	5.1	2.8	2.2	3.1	3.3		
単位容積重量 kg/m ³	173	137	164	153	174	204	167	175	190	174	181	188	173	175	165	174	168	148	184	168	152	172	169	166	182	165	173	160	170		
ごみの区分(生ごみ) 成分	%	40.97	37.28	42.66	40.91	43.26	48.42	45.64	40.24	44.05	48.19	42.61	48.36	43.6	44.62	41.35	42.74	49.03	38.97	45.25	42.18	43.34	47.39	40.43	43.5	45.49	41.30	44.31	47.15	44.6	
可燃 分	%	53.04	56.16	50.62	53.69	50.30	45.57	48.80	54.15	50.47	45.32	49.94	45.67	50.3	48.77	51.99	51.13	46.41	54.52	49.01	49.69	50.23	47.21	51.83	50.1	47.39	51.83	49.12	46.69	48.8	
低位発熱量 (計算値) kJ/kg	8,962	9,645	8,464	9,088	8,389	7,367	8,045	9,188	8,401	7,326	8,339	7,388	8,384	8,066	8,753	8,556	7,510	9,293	8,096	8,301	8,372	7,702	8,749	8,340	7,786	8,142	8,728	8,142	7,610	8,067	
低位発熱量 (実測値) kJ/kg	10,658	11,612	9,398	11,110	9,712	8,422	9,586	10,875	9,623	8,443	9,088	8,669	9,767	9,163	10,478	10,293	8,828	10,557	9,021	9,326	9,724	8,703	10,038	9,613	8,699	9,904	9,201	8,376	9,045		
灰分(生ごみ)	%	10.15	10.46	11.69	9.14	11.35	11.65	10.23	9.35	9.80	12.42	12.98	11.56	10.91	11.94	11.36	10.71	8.95	10.67	10.49	14.06	11.35	10.27	12.99	11.28	13.07	11.71	11.80	11.65	12.06	

年 度	令和2年度												令和3年度※2													
	測定年月日	22.9.10	R2.10.2	R3.1.3	平均	R3.4.5	R3.5.14	R3.6.4	R3.7.2	R3.8.2	R3.9.3	R3.10.1	R3.11.1	R3.12.2	R4.1.7	R4.2.4	R4.3.3	平均	—	—	—	—	—	—		
天 气	曇	晴	晴	—	曇	晴	雨	晴	暴	雨	暴	晴	暴	晴	暴	晴	暴	晴	晴	—	—	—	—	—		
気温(℃)	31.0	24.2	9.5	—	20.5	21.0	25.5	25.0	30.5	25.0	20.6	18.5	11.8	5.0	8.0	11.0	—	—	—	—	—	—	—	—		
紙・布類	%	51.5	49.8	58.2	53.2	47.2	58.6	54.0	56.1	52.4	55.7	50.3	60.3	48.4	53.0	46.0	52.1	52.8	—	—	—	—	—	—	—	
合成樹脂類	%	16.0	21.7	17.6	18.4	20.5	14.8	21.5	18.8	23.5	23.2	24.2	19.5	28.2	25.2	28.0	25.0	22.7	—	—	—	—	—	—	—	
ゴム・皮革類	%	2.1	3.9	0.0	2.0	1.6	3.0	0.8	0.5	0.0	0.0	0.0	4.4	2.0	1.1	0.5	1.1	0.0	1.3	—	—	—	—	—	—	
木・竹・わら類	%	12.7	8.1	9.8	10.2	13.4	9.5	10.2	10.1	9.3	8.5	7.7	8.2	6.5	7.5	8.0	9.5	9.0	—	—	—	—	—	—	—	
ちゅうぶ類	%	13.6	9.9	9.4	11.0	10.9	10.5	8.4	8.8	7.4	7.6	8.8	6.7	9.7	8.1	10.6	8.1	8.8	—	—	—	—	—	—	—	
不燃物類	%	2.3	2.2	1.9	2.1	2.4	1.5	2.5	1.6	2.0	1.8	2.4	2.0	2.8	3.1	4.6	2.4	2.4	—	—	—	—	—	—	—	
そ の 他	%	1.8	4.4	3.1	4.0	2.1	2.6	4.1	5.4	3.2	2.2	1.3	3.3	2.6	1.7	2.9	3.0	—	—	—	—	—	—	—	—	
単位容積重量	kg/m³	171	139	141	150	151	145	160	169	150	227	157	155	164	160	161	154	163	—	—	—	—	—	—	—	
水 分	%	48.25	45.13	41.63	45.0	46.65	39.53	42.57	44.89	34.81	49.32	42.71	40.19	44.29	41.30	43.44	45.89	43.0	—	—	—	—	—	—	—	
灰分(生ごみ)	%	5.84	6.30	6.18	6.1	5.82	6.51	6.83	5.86	7.48	5.77	6.19	5.93	6.33	6.60	7.17	6.08	6.4	—	—	—	—	—	—	—	
成 分	可 燃 分	%	45.91	48.57	52.19	48.9	47.53	53.96	50.60	49.25	57.71	44.91	51.10	53.88	49.38	52.10	49.39	48.03	50.7	—	—	—	—	—	—	—
低位発熱量	(計算値) kJ/kg	7,434	8,016	8,786	8,079	7,782	9,172	8,464	8,150	9,996	7,221	8,552	9,138	8,188	8,778	8,213	7,895	8,462	—	—	—	—	—	—	—	
低位発熱量	(実測値) kJ/kg	8,142	9,184	9,636	8,987	8,770	9,992	9,820	9,105	11,537	8,322	9,967	10,302	9,887	10,193	9,866	9,427	9,766	—	—	—	—	—	—	—	
灰 分 (乾燥ごみ)	%	11.28	11.48	10.59	11.12	10.91	10.77	11.89	10.63	11.47	11.38	10.81	9.92	11.37	11.25	12.68	11.24	11.19	—	—	—	—	—	—	—	

※1 國定価格買取制度(ET制度)の設定によりハイオスマス比率を算出するため平成24年度～平成30年12月まで月別、適用期間終了後の平成30年1月～從前の年4回。

※2 令和3年4月～発電余剰電力の売却契約で報告するため月1回。

(6) 騒音・振動調査結果

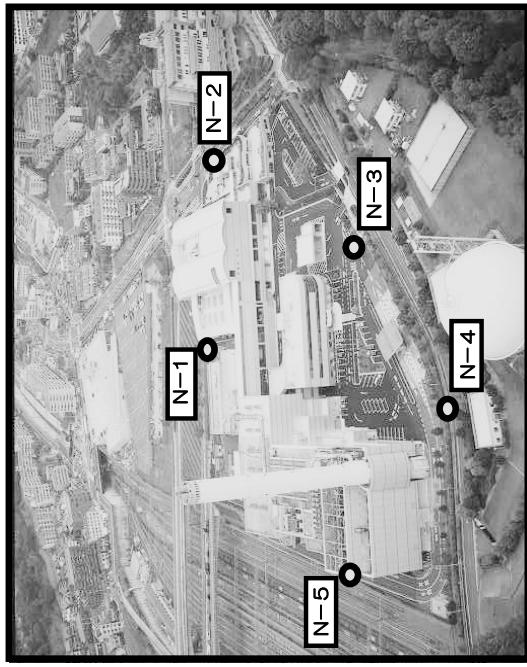
騒音規制法・振動規制法及び東京都環境確保条例に基づき、多摩清掃工場の敷地境界での騒音・振動調査をした結果です。

①騒音調査 (単位: dB)

年度	測定日	時間区分	調査地 点					測定日	時間区分	騒音・振動調査地 点
			N-1	N-2	N-3	N-4	N-5			
29 H29.6.13～14	8:00～20:00	工場騒音	56	55	55	55	52	H29.6.13～14	8:00～20:00	工場振動
		規制基準	60							規制基準
		工場騒音	47	47	45	44	50			工場振動
	20:00～23:00	規制基準	55					20:00～23:00	<30	<30
		工場騒音	39	44	44	44	49			規制基準
		規制基準	50							工場振動
30 H30.6.14～15	23:00～6:00	工場騒音	47	48	45	43	51	H30.6.14～15	8:00～20:00	規制基準
		規制基準	55							工場振動
		工場騒音	60	54	57	49	58			規制基準
	6:00～8:00	規制基準	60							工場振動
		工場騒音	47	49	43	47	50			規制基準
		規制基準	55							工場振動
元 R1.6.13～14	8:00～20:00	工場騒音	40	42	42	45	45	R1.6.13～14	8:00～20:00	規制基準
		規制基準	50							工場振動
		工場騒音	48	46	42	44	48			規制基準
	20:00～23:00	規制基準	55							工場振動
		工場騒音	57	57	60	53	60			規制基準
		規制基準	60							工場振動
元 R3.6.10～11	8:00～20:00	工場騒音	49	50	47	47	47	R3.6.10～11	8:00～20:00	規制基準
		規制基準	55							工場振動
		工場騒音	40	43	45	46	48			規制基準
	20:00～23:00	規制基準	50							規制基準
		工場騒音	53	48	44	48	51			規制基準
		規制基準	55							規制基準
2 R2.6.11～12	8:00～20:00	工場騒音	60	59	59	56	60	R2.6.11～12	<30	<30
		規制基準	60							規制基準
		工場騒音	54	49	48	54	50			工場振動
	20:00～23:00	規制基準	55							規制基準
		工場騒音	45	43	45	50	46			規制基準
		規制基準	50							規制基準
3 R3.6.10～6.11	6:00～8:00	工場騒音	51	49	47	52	55	R3.6.10～6.11	<30	<30
		規制基準	55							規制基準
		工場騒音	59	60	57	57	63※			規制基準
	8:00～20:00	規制基準	60							規制基準
		工場騒音	51	48	44	45	52			規制基準
		規制基準	55							規制基準

※令和3年度6月の測定で基準値を超えたと考えられる。(詳細はHP参照)
による影響があつたと考えられる。

②振動調査



(7) 焼却灰・飛灰固化物溶出試験結果

廃棄物の處理及清掃に関する法律及び東京都産業物条例に基づき、多摩清掃工場から排出された焼却灰及び飛灰固化物の重金属等溶出試験をした結果です。

(単位:mg/L)

年 度	平成29年度										平成30年度										令和元年度									
	測定年月日					H29.4.24	H29.7.12	H29.10.23	H29.11.5	H30.1.15	H30.4.20	H30.7.13	H30.7.12	H30.10.15	H30.11.5	H31.1.21	H31.4.5	H31.7.22	R1.10.21	R1.10.21	R1.10.21	R1.10.21	R1.10.21	R2.1.14	R2.1.14					
運転炉	2号炉					3号炉					3号炉					2号炉					3号炉					2号炉				
	試料名	基準値	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物		
水銀またはその化合物	0.005以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005		
ガリミウムまたはその化合物	0.009以下	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009		
六価クロムまたはその化合物	1.5以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01		
ヒ素またはその化合物	0.3以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01		
鉛またはその化合物	0.3以下	0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03		
アルキル水銀抽出されない化合物	0.0005以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005			
セレンまたはその化合物	0.3以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01			

年 度	令和3年度										令和2年度										令和1年度									
	測定年月日					R2.4.27	R2.4.27	R2.7.13	R2.7.13	R2.10.1	R2.10.2	R2.11.2	R2.11.2	R3.1.8	R3.4.5	R3.4.5	R3.7.12	R3.7.12	R3.10.1	R3.10.1	R4.1.11	R4.1.11	R4.1.7	R4.1.7	R4.3.10	R4.3.10	R4.3.10	R4.3.10	R4.3.10	
運転炉	3号炉					2号炉					3号炉					2号炉					2号炉					3号炉				
	試料名	基準値	焼却灰	飛灰固化物																										
水銀またはその化合物	0.005以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005		
ガリミウムまたはその化合物	0.009以下	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009			
六価クロムまたはその化合物	1.5以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01		
ヒ素またはその化合物	0.3以下	0.03	0.27	0.05	0.03	0.06	0.05	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03			
鉛またはその化合物	0.3以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01		
アルキル水銀抽出されない化合物	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005			
セレンまたはその化合物	0.3以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01		

(8) 放流水調査結果

下水道法に基づき、多摩清掃工場から排出した放流水を調査した結果です。

年 度	測 定 日	平成29年度												令和元年度											
		H29.4.24	H29.7.13	H29.9.23	H30.1.15	H30.4.25	H30.7.12	H30.10.15	H31.1.15	R1.7.22	R1.10.21	R2.1.14	R2.4.27	R2.7.13	R2.10.1	R3.1.12	R3.4.5	R3.7.12	R3.10.1	R4.1.11	下水抹除基準				
カドミウム及びその化合物	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.03以下			
鉛及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1以下				
油類抽出物質	mg/l	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	5以下				
ナラマヘキサン抽出物質	mg/l	7	4	2	4	1	1	1	7	3	<1	9	4	6	2	7	<1	4	3	2	7	30以下			
フエノール類	mg/l	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.04	0.04	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	5以下			
弗素化合物	mg/l	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	8以下			
ほう素化合物	mg/l	0.04	0.03	0.02	0.06	0.18	0.05	0.05	0.06	0.06	0.04	0.05	0.03	0.03	0.02	0.01	0.02	0.03	0.02	0.02	0.04	10以下			
有機塩化合物(4成分)	mg/l	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1以下			
硫酸及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1以下			
銅及びその化合物	mg/l	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	3以下			
亜鉛及びその化合物	mg/l	0.07	0.02	0.01	0.02	0.04	<0.01	0.05	0.03	0.01	0.05	0.04	0.05	0.04	0.02	0.03	0.03	0.03	0.05	0.05	0.05	0.05			
鉄及びその化合物(溶解性)	mg/l	1.5	0.13	<0.05	0.08	<0.05	<0.05	0.09	0.34	0.13	0.10	0.08	0.11	0.09	0.05	0.49	0.10	0.10	0.05	0.43	10以下				
マンガン及びその化合物(溶解性)	mg/l	0.06	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.17	10以下			
クロム及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	2以下			
六価クロム化合物	mg/l	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.5以下			
水銀化合物	mg/l	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.05以下			
アルキル水銀化合物	mg/l	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと			
ローブ	B	mg/l	<0.005	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.03以下			
シアソ化合物	mg/l	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	1以下			
トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.1以下			
1,1-二トリクロロエタン	mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	3以下				
テトラクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.1以下				
四塩素	mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.05以下				
ジクロロメタン	mg/l	<0.002	<0.002	0.006	<0.002	<0.002	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.04以下				
1,2-ジクロロエタン	mg/l	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	0.06以下				
1,1,2-トリクロロエチレン	mg/l	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	1.0以下				
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	0.4以下				
1,3-ジクロロプロロペン	mg/l	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.05以下				
ベニゼン	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1以下				
チカラム	mg/l	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	0.05以下				
シマジン	mg/l	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.03以下				
チオベント	mg/l	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.2以下				
セレシン及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1以下				
1,4-ジオキサン	mg/l	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.05以下				
窒素化合物	mg/l	35	12	12	16	10	19	13	33	82	11	27	19	16	33	17	11	16	14	20	12	120未満			
燃焼物	mg/l	4.3	0.62	0.49	0.99	0.73	0.84	0.89	2.3	6.5	1.1	1.3	1.3	1.8	0.78	0.81	1.3	0.70	1.9	0.74	16未満				
浮遊物質	mg/l	210	30	46	17	16	7	11	40	10	18	20	54	41	13	9	23	39	29	33	600未満				
生物化学的酸素要求量	mg/l	400	51	9.1	14	15	16	37	97	15	77	25	23	26	17	36	20	190	24	600未満					
水素イオン濃度	—	8.0	8.0	7.7	7.8	7.7	8.2	8.1	8.2	7.5	6.8	7.4	8.0	7.8	8.2	6.5	7.9	5.9未満	4.5未満	4.5未満					
温 泽 消 費 量	mg/l	15	12	14	15	6	6	1	11	13	11	5	6	1	5	10	11	10	8	8	220未満				

(9) 放射能等測定結果

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法に基づき、多摩清掃工場の敷地境界及び排ガス・飛灰固化物・主灰（焼却灰）の測定をした結果です。

①敷地境界における空間放射線量率測定

(単位: $\mu\text{Sv}/\text{h}$)

測定日	敷地境界(高さ1mの点)			
	工場北側(P-1) 尾根幹線側	工場東側(P-2) 総合福祉センター側	工場南側(P-3) 多摩清掃工場正門側	工場西側(P-4) 小田急車庫側
2021/4/2 (1回目)	0.06	0.07	0.07	0.07
2021/4/9 (2回目)	0.06	0.07	0.07	0.08
2021/4/16 (3回目)	0.06	0.06	0.07	0.08
2021/4/23 (4回目)	0.07	0.07	0.07	0.08
2021/4/30 (5回目)	0.07	0.07	0.07	0.08
2021/5/7 (6回目)	0.06	0.06	0.07	0.07
2021/5/14 (7回目)	0.06	0.06	0.07	0.08
2021/5/21 (8回目)	0.07	0.07	0.07	0.08
2021/5/28 (9回目)	0.05	0.05	0.08	0.08
2021/6/4 (10回目)	0.06	0.07	0.07	0.08
2021/6/11 (11回目)	0.06	0.06	0.07	0.08
2021/6/18 (12回目)	0.06	0.07	0.07	0.08
2021/6/25 (13回目)	0.06	0.08	0.07	0.08
2021/7/2 (14回目)	0.06	0.07	0.08	0.07
2021/7/9 (15回目)	0.06	0.07	0.07	0.09
2021/7/16 (16回目)	0.06	0.07	0.07	0.08
2021/7/21 (17回目)	0.06	0.07	0.08	0.08
2021/7/30 (18回目)	0.06	0.06	0.07	0.07
2021/8/6 (19回目)	0.05	0.07	0.08	0.08
2021/8/13 (20回目)	0.06	0.07	0.07	0.08
2021/8/20 (21回目)	0.07	0.07	0.06	0.08
2021/8/27 (22回目)	0.06	0.07	0.08	0.08
2021/9/3 (23回目)	0.06	0.07	0.08	0.08
2021/9/10 (24回目)	0.08	0.08	0.09	0.08
2021/9/17 (25回目)	0.06	0.07	0.07	0.08
2021/9/24 (26回目)	0.06	0.07	0.08	0.07
2021/10/1 (27回目)	0.10	0.09	0.10	0.09
2021/10/8 (28回目)	0.08	0.07	0.08	0.08
2021/10/15 (29回目)	0.07	0.07	0.08	0.08
2021/10/22 (30回目)	0.10	0.08	0.09	0.08
2021/10/29 (31回目)	0.07	0.08	0.07	0.09
2021/11/5 (32回目)	0.06	0.07	0.07	0.07
2021/11/12 (33回目)	0.06	0.06	0.07	0.08
2021/11/19 (34回目)	0.07	0.07	0.07	0.07
2021/11/26 (35回目)	0.07	0.06	0.07	0.07
2021/12/3 (36回目)	0.07	0.07	0.07	0.07
2021/12/10 (37回目)	0.06	0.08	0.07	0.07
2021/12/17 (38回目)	0.06	0.07	0.07	0.08
2021/12/24 (39回目)	0.06	0.07	0.07	0.07
2022/1/7 (40回目)	0.06	0.07	0.07	0.08
2022/1/14 (41回目)	0.06	0.07	0.06	0.07
2022/1/21 (42回目)	0.08	0.07	0.08	0.08
2022/1/28 (43回目)	0.07	0.07	0.07	0.08
2022/2/4 (44回目)	0.06	0.07	0.08	0.08
2022/2/9 (45回目)	0.05	0.07	0.08	0.08
2022/2/18 (46回目)	0.06	0.06	0.07	0.08
2022/2/25 (47回目)	0.06	0.07	0.07	0.08
2022/3/4 (48回目)	0.06	0.07	0.07	0.08
2022/3/11 (49回目)	0.06	0.07	0.07	0.07
2022/3/18 (50回目)	0.06	0.07	0.07	0.07
2022/3/25 (51回目)	0.06	0.07	0.07	0.07

※測定地点は32ページ「臭気調査地点」と同じである。

②排ガス・飛灰固化物・主灰(焼却灰)の放射能濃度測定

試料名	回数	試料採取日	試料測定日	測定値等	放射性セシウム			放射性セシウム			単位	
					Cs-134	Cs-137	合計	Cs-134	Cs-137	合計		
排ガス	1回目	R3.4.26	R3.4.26	測定値 検出下限値 (0.19~0.62)	不検出 (0.12~0.51)	不検出		7回目	R3.10.22	R3.10.25	測定値 検出下限値 (0.16~0.63)	不検出 (0.17~0.55)
	3号炉	R3.5.14	R3.5.14	測定値 検出下限値 (0.15~0.67)	不検出 (0.14~0.36)	不検出		8回目	R3.11.19	R3.11.29	測定値 検出下限値 (0.21~0.66)	不検出 (0.17~0.54)
	2回目	R3.6.18	R3.6.26	測定値 検出下限値 (0.19~0.63)	不検出 (0.12~0.52)	不検出		9回目	R3.12.17	R3.12.27	測定値 検出下限値 (0.18~0.58)	不検出 (0.13~0.50)
	3号炉	R3.7.9	R3.7.12	測定値 検出下限値 (0.14~0.59)	不検出 (0.11~0.55)	不検出		10回目	R4.1.7	R4.1.18	測定値 検出下限値 (0.21~0.73)	不検出 (0.15~0.56)
	4回目	R3.8.20	R3.8.27	測定値 検出下限値 (0.17~0.66)	不検出 (0.16~0.69)	不検出		11回目	R4.2.18	R4.2.22	測定値 検出下限値 (0.19~0.57)	不検出 (0.12~0.56)
	2号炉	R3.9.10	R3.9.14	測定値 検出下限値 (0.16~0.66)	不検出 (0.15~0.61)	不検出		12回目	R4.3.11	R4.3.12	測定値 検出下限値 (0.18~0.70)	不検出 (0.12~0.73)
	1回目	R3.4.26	R3.4.26	測定値 検出下限値 (0.14)	不検出 (0.15)	60.1		7回目	R3.10.22	R3.10.27	測定値 検出下限値 (0.12)	51.2 (0.17)
	2回目	R3.5.14	R3.5.19	測定値 検出下限値 (0.14)	不検出 (0.16)	60.3		8回目	R3.11.19	R3.11.27	測定値 検出下限値 (0.12)	69.5 (0.10)
	3回目	R3.6.18	R3.6.26	測定値 検出下限値 (0.12)	不検出 (0.15)	52.1		9回目	R3.12.17	R3.12.20	測定値 検出下限値 (0.14)	60.1 (0.13)
	4回目	R3.7.9	R3.7.12	測定値 検出下限値 (0.16)	不検出 (0.16)	42.7		10回目	R4.1.7	R4.1.14	測定値 検出下限値 (0.12)	56.6 (0.14)
飛灰固化物	5回目	R3.8.20	R3.8.27	測定値 検出下限値 (0.23)	不検出 (0.16)	24.3		11回目	R4.2.18	R4.2.28	測定値 検出下限値 (0.13)	61.6 (0.15)
	6回目	R3.9.10	R3.9.14	測定値 検出下限値 (0.12)	不検出 (0.12)	30.7		12回目	R4.3.11	R4.3.12	測定値 検出下限値 (0.14)	35.9 (0.12)
	1回目	R3.4.26	R3.4.26	測定値 検出下限値 (0.12)	不検出 (0.11)			7回目	R3.10.22	R3.10.27	測定値 検出下限値 (0.14)	15.6 (0.10)
	3号炉	R3.5.14	R3.5.19	測定値 検出下限値 (0.16)	不検出 (0.27)	9.75		8回目	R3.11.19	R3.11.27	測定値 検出下限値 (0.13)	11.0 (0.13)
	2回目	R3.6.18	R3.6.26	測定値 検出下限値 (0.15)	不検出 (0.12)			9回目	R3.12.17	R3.12.20	測定値 検出下限値 (0.12)	11.6 (0.12)
	3号炉	R3.7.9	R3.7.12	測定値 検出下限値 (0.16)	不検出 (0.12)	14.4		10回目	R4.1.7	R4.1.14	測定値 検出下限値 (0.14)	11.6 (0.14)
	4回目	R3.8.20	R3.8.27	測定値 検出下限値 (0.16)	不検出 (0.10)	8.98		11回目	R4.2.18	R4.2.28	測定値 検出下限値 (0.14)	11.6 (0.16)
	5回目	R3.9.10	R3.9.14	測定値 検出下限値 (0.13)	不検出 (0.13)	14.4		12回目	R4.3.11	R4.3.12	測定値 検出下限値 (0.12)	11.6 (0.13)
	2号炉	R3.9.10	R3.9.14	測定値 検出下限値 (0.13)	不検出 (0.13)							
	1回目	R3.4.26	R3.4.26	測定値 検出下限値 (0.12)	不検出 (0.11)							
主灰 (焼却灰)	2回目	R3.5.14	R3.5.19	測定値 検出下限値 (0.16)	不検出 (0.27)							
	3回目	R3.6.18	R3.6.26	測定値 検出下限値 (0.15)	不検出 (0.12)							
	4回目	R3.7.9	R3.7.12	測定値 検出下限値 (0.12)	不検出 (0.12)							
	5回目	R3.8.20	R3.8.27	測定値 検出下限値 (0.10)	不検出 (0.64)							
	2号炉	R3.9.10	R3.9.14	測定値 検出下限値 (0.13)	不検出 (0.13)							
	1回目	R3.4.26	R3.4.26	測定値 検出下限値 (0.12)	不検出 (0.11)							
	3号炉	R3.5.14	R3.5.19	測定値 検出下限値 (0.16)	不検出 (0.27)							
	2回目	R3.6.18	R3.6.26	測定値 検出下限値 (0.15)	不検出 (0.12)							
	3回目	R3.7.9	R3.7.12	測定値 検出下限値 (0.12)	不検出 (0.12)							
	4回目	R3.8.20	R3.8.27	測定値 検出下限値 (0.10)	不検出 (0.64)							
主灰 (焼却灰)	5回目	R3.9.10	R3.9.14	測定値 検出下限値 (0.13)	不検出 (0.13)							
	6回目	R3.9.10	R3.9.14	測定値 検出下限値 (0.13)	不検出 (0.13)							
	1回目	R3.4.26	R3.4.26	測定値 検出下限値 (0.12)	不検出 (0.11)							
	3号炉	R3.5.14	R3.5.19	測定値 検出下限値 (0.16)	不検出 (0.27)							
	2回目	R3.6.18	R3.6.26	測定値 検出下限値 (0.15)	不検出 (0.12)							
	3回目	R3.7.9	R3.7.12	測定値 検出下限値 (0.12)	不検出 (0.12)							
	4回目	R3.8.20	R3.8.27	測定値 検出下限値 (0.10)	不検出 (0.64)							
	5回目	R3.9.10	R3.9.14	測定値 検出下限値 (0.13)	不検出 (0.13)							
	6回目	R3.9.10	R3.9.14	測定値 検出下限値 (0.13)	不検出 (0.13)							
	2号炉	R3.9.10	R3.9.14	測定値 検出下限値 (0.13)	不検出 (0.13)							

*基準値…排ガス： $\frac{\text{Cs-134}}{20} + \frac{\text{Cs-137}}{30} \leq 1 \text{Bq/m}^3$ $\leq 1 \text{Bq/m}^3$ 飛灰固化物・焼却灰(主灰)：8,000Bq/kg

11 実施事業について

(1) 地域交流事業（たまかんフェスタ）

平成20年度から地域交流事業たまかんフェスタを実施しています。

年度	開催日	来場者数	出店数	出演数	備考
29	10月15日	1,250人	17団体	11団体	三館合同スタンプラリー実施・雨天
30	10月21日	1,670人	16団体	7団体	四館合同スタンプラリー実施
元	10月20日	2,726人	16団体	7団体	四館合同スタンプラリー実施
2	10月18日		代替イベント「秋のたまかん特別見学会」を実施。延べ95人参加		
3	-		新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止		

(2) 唐木田クリーンアップ作戦

平成27年度から実行委員会方式に移行し、地域の住民と事業所の協働により清掃活動を行っています。

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
115人	111人	109人	中止※	92人

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止し、12月15日～24日に清掃活動を行う団体を応援する『唐木田清掃活動応援キャンペーン2020』を実施（環境組合ほか7団体が参加）。

(3) 自衛消防操法大会

多摩ニュータウン環境組合では自主防火防災活動の一環として、自衛消防操法大会に出場しています。

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
準優勝	準優勝	優勝	中止※	中止※

※令和2・3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止。

(4) 広報事業

① たまかんニュース

年2回発行しています。

号数	発行	発行部数	掲載内容
36号	令和3年9月	81,600部	リチウムイオン電池危険性啓発、ごみ処理区域の変更について、タマちゃんLINEスタンプ発売中のお知らせ、IS014001の令和3年度の取組について（更新審査の結果報告）、環境測定情報等、財政状況の公表、令和3年度予算、令和2年度ごみ搬入量・最終処分場への搬出量、構成市からのお知らせ、議会情報、町田市からの可燃ごみ処理に関する支援要請の報告、エコにこセンターからのお知らせ
37号	令和4年1月	81,600部	「煙突登りにチャレンジ」開催のお知らせ、リチウムイオン電池危険性啓発（2回目）、組合の取組み（環境ポスター展示・飛灰搬出改造工事の実施）、タマちゃんLINEスタンプ発売中のお知らせ、令和2年度決算、財政状況の公表、人事行政運営等の公表、環境測定情報等、環境測定コラム、唐木田クリーンアップ作戦2021結果報告、構成市からのお知らせ、議会情報、構成市イベントへの参加報告、エコにこセンターからのお知らせ

② たまかんニュース（地域版）

清掃工場周辺のお宅に職員が戸別配布を行っています。

号数	発行	発行部数	掲載内容
43号	令和3年4月	約3,300部	町田市の可燃ごみ処理支援要請に関する説明・意見交換会の開催案内
44号	令和3年12月	約3,300部	唐木田クリーンアップ作戦2021参加者募集の案内、「煙突登りにチャレンジ」開催のお知らせ

(5) 施設見学に関する事項

① 一般施設見学

小学校の社会科見学をはじめ一般の方にも随時、施設見学を行いました。

年 度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
団体種類	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数
小学校(社会科見学)	2,812	54	2,254	30	2,298	31	160	2	519	10
一般(団体)	26	2	129	16	120	5	15	1	17	2
一般(個人)	9	4	22	7	26	13	13	5	23	5
自治体関係	370	7	179	5	109	2	45	1	107	3
計	3,217	67	2,584	58	2,553	51	233	9	666	20

② こども清掃工場見学会

夏休み期間に親子を対象とした施設見学を行いました。

年 度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
種 別	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数
子ども	35	4	65	4	43	4	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止		常時見学受付しておりイベントでの見学会は廃止	
大人	25		38		34					
計	60		103		77					

③ 煙突登りにチャレンジ

一般施設見学では入れない清掃工場の煙突登り体験を行いました。

年 度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
種 別	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数
子ども	17	2	9	2	10	2	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止		9	29
大人	15		16		16				47	
計	32		25		26				56	

④ たまかんフェスタ特別施設見学会

たまかんフェスタの開催日に限り、一般施設見学では入れない場所への見学を行いました。

年 度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
種 別	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数
計	43	6	82	6	74	4	95	26	-	-

※1 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、たまかんフェスタは中止。秋のたまかん特別見学会を実施。

※2 令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、たまかんフェスタは中止。

⑤ 施設見学者数合計 ①～④

年 度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
種 別	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数
合 計	3,352	79	2,794	70	2,730	61	328	35	722	49

(6) 多摩清掃工場運営状況の報告会・地元協議会

令和2年度まで、地元自治会を対象に多摩清掃工場の運営、取組み及び翌年度の予算等について地元報告会を毎年3月に開催しました。令和3年度は、新たに地元協議会を発足し、8月と3月にこれまでと同様の報告に加え、連絡調整、意見交換等を行いました。

年 度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
報告会	平成30年3月24日		平成31年3月23日		令和2年7月18日		令和3年3月27日			
協議会									令和3年8月26日	
									令和4年3月26日	

※ 令和元年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催時期を3月から7月へ変更。

(7) ISO 14001環境目標とその実績（令和3年4月～令和4年3月）

『環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場』を実現するため、環境法令等の遵守をはじめ、以下の項目を実施しました。

◆令和3年度の取組状況

◇ 発生源の区分：順守義務

環境目標	実施状況
環境法令等（自主規制値含む）の規制値の遵守 (大気、悪臭、灰、騒音、振動、水質、放射性物質)	全項目達成 ※1

※1 騒音について、6月測定で基準値を超過したが、10月の再測定で問題ない事を確認。

◇ 発生源の区分：著しい環境側面

環境目標	実施状況
余熱を継続的に供給し、CO ₂ 削減を図る（余熱供給停止日数0日）	達成 (0日、削減量725t)
発電効率の向上	実施(16.32%削減)
照明をLED管に交換(18本/月・216本/年)	実施(240本/年)

◇ 発生源の区分：利害関係者のニーズ及び期待

環境目標	実施状況
地球温暖化対策報告書の作成	実施
環境報告書の作成	実施
三多摩清掃施設協議会見学会の開催	中止 ※2
組合主催見学会の実施（煙突登りの実施）	実施
地域連携事業実施(たまかんフェスタ)	中止 ※3
毎月第4日曜日の一般家庭の粗大ごみ受付	実施(968件/年)

※2・3 新型コロナウイルスの影響で中止。

◇ 発生源の区分：内部・外部の課題

環境目標	実施状況
省エネルギー機器の導入(LED照明器具更新工事)	実施
資源・エネルギーの有効活用（電力地産地消検討）	実施(契約締結)
飛灰の削減（消石灰）（費用対効果確認し導入を検討）	実施
飛灰の搬出方法の検討（飛灰改造工事実施）	実施
長期修繕計画の実施（焼却棟屋上防水工事）	実施
効率的な水銀対策手法の検討（報告書作成）	実施
構成市イベントへの参加	実施 ※4
広報・見学資料等の充実	実施
地域協議会の設立（協議会設立・1回開催）	実施(2回/年)
新たな情報発信の検討（LINEスタンプ販売）	実施(2回/年)
方針の決定（次期処理施設に係る検討）	実施
ごみ処理区域の再編成	実施

※4 八王子市及び町田市は、新型コロナウイルスの影響で中止。

◇ 発生源の区分：自然環境

環境目標	実施状況
食器リサイクル事業への理解推進（リサイクル陶土のタイル作成と活用）	実施(110枚/年)

(8) 審査機関によるISO14001の定期審査の結果について

多摩ニュータウン環境組合（多摩清掃工場）の環境マネジメントシステムが、ISO14001：2015（JIS Q 14001）の要求事項に適合していて、かつ環境管理活動がシステムに沿って実施されているかを外部審査機関によって審査します。また、ここでは法規制が遵守されているかについても確認します。

令和4年2月24日から25日に株式会社日本環境認証機構によって定期審査が行われ、「改善の機会¹」は2件、「不適合²」は0件、マネジメントシステム及びパフォーマンスの評価は以下のとおりの結果となりました。結果として、今回の定期審査において、環境マネジメントシステムは適切に管理され、有効に運用されていると判断されました。

今後、さらなる改善を行い、『環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場』を実現するため、より良い環境マネジメントシステムを構築していきます。

～審査機関所見総括（審査報告書抜粋）～

1 概要

組織のマネジメントシステムは経営層の下に適切かつ有効に実施されていることを確認しました。清掃工場の事業改善、多摩ニュータウン環境組合の構成市との共同運営、廃棄物問題の課題に対して地域社会への理解と協力の働きかけ、東京都へ問題提起等の活動によりマネジメントシステムが向上しています。

2 要点

a) 順守義務に関するプロセスの実施と有効性

組織の順法プロセスは、法的 requirement の特定やサンプリングして実施状況を確認した結果、適切で有効に機能していることを確認しました。木目の細かな対応が実施されています。

b) 組織の状況から計画に至るプロセスの実施と有効性

外部・内部の課題、利害関係者の要求事項から、リスク及び機会、及び環境影響評価に基づく著しい環境側面、並びに法的 requirement を鑑み、環境目標や運用管理の取り組みは有効です。廃棄物処理の問題は社会情勢の変化の影響を受け、課題が山積していますが果敢に対応を継続されることを期待します。

c) 内部監査プロセスの実施と有効性

2021年8月24日～25日実施された内部監査は7件の改善の余地が指摘されました。いずれの指摘も適切です。より効率的な監査では、重点監査項目をさらに絞りこむことを推奨します。また監査では優れた活動（好事例）も評価し、他のグループに紹介することでも活動を活性化させます。

d) マネジメントレビューの実施と有効性

R4年1月31日実施されたマネジメントレビューは EMS 事務局より規格に基づくインプット情報が提供され、事務局長より丁寧なコメントや指示がなされています。特にコロナの影響で実施されなかった事業に対し、その対応や今年度新たな活動7項目を追加されており有効なレビューを確認しました。

¹改善の機会：規格の要求事項に不適合とはいえないが、改善するとより良いシステムになるとされた事項。

²不適合：要求事項を満たしていないこと。

(9) 多摩ニュータウン環境組合中期経営計画ビジョン2022について

令和3年度は、『多摩ニュータウン環境組合中期経営計画「ビジョン2022」』(計画期間：平成30年度(2018年度)～令和4年度(2022年度))の4年目にあたり、その達成に向けて、確実に取り組むとともに、効率的かつ効果的で、安定した工場運営を維持できるよう事業を展開しました。

「ビジョン2022」では、当組合の経営方針である「環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場」の実現のため、4つの目標として、

- 1 安全で安定的な循環型処理の推進
- 2 効率的・効果的な組合運営の推進
- 3 市民理解及び構成市との連携の推進
- 4 次期処理施設に係る検討

を掲げ、目標達成のための12の具体的な取組項目を設定・体系化し、予算・人材を計画的かつ効果的に活用しながら、多岐にわたる対応すべき課題の解決を目指すもので、令和14年度(2032年度)まで運転稼働が可能となった当工場を安定稼働させていくための取組みや次期処理施設に係る検討も含めた計画としています。

令和3年度の進捗状況

経営方針	目標	取組項目	取組内容	進捗状況
環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場	1 安全で安定的な循環型処理の推進	(1) 効率的な維持管理の推進	① 長期修繕計画の実施 ② 飛灰の削減・搬出方法の検討	A 3完
		(2) 資源・エネルギーの有効活用	③ 省エネルギー機器の導入 ④ 電力地産地消の検討 ⑤ 資源化の促進 ⑥ 落じん灰回収の検討	A S A 元完
		(3) 施設の安定・継続稼働	⑦ ごみ処理区域の再編成 ⑧ 保全技術の維持・向上 ⑨ 効率的な水銀対策手法の検討 ⑩ 不適物搬入の防止	A A 3完 A
		(4) 危機管理体制の強化	⑪ 災害時対応計画の策定 ⑫ 工場の緊急停止時対応計画の策定	元完 3完
	2 効率的・効果的な組合運営の推進	(5) 効率的な事務執行の推進	⑬ 情報処理システムの見直し ⑭ 契約制度の見直し ⑮ 組織体制の見直し	30完 A C
		(6) 啓発事業の見直し	⑯ リサイクルセンターのあり方の検討 ⑰ 工場見学の見直し	3完 2完
		(7) 効果的な人材育成の推進	⑮ 研修の充実 ⑯ 人事評価制度の運用及び活用の検討	A A
	3 市民理解及び構成市との連携の推進	(8) 地元住民との関係強化	⑰ 周年事業の実施 ⑱ 地域協議会の設立	30完 3完
		(9) 情報発信の充実	⑲ 広報・見学資料等の充実 ⑳ 新たな情報発信の検討	S 元完
		(10) 構成市との相互協力の推進	㉑ 工場連絡会の充実 ㉒ 合同研修の開催 ㉓ 構成市のイベントへの参加	A A A
	4 次期処理施設に係る検討	(11) 方針と資金の検討	㉔ 方針の決定 ㉕ 資金の検討	A B
		(12) 技術の調査・研究	㉖ 情報収集と資料作成 ㉗ 調査・研究結果の共有	A A

<進捗状況>

30完：平成30年度に完了

元完：令和元年度に完了

2完：令和2年度に完了

3完：令和3年度に完了

S:計画以上に進捗している

A:計画どおりに進捗している

B:進捗が遅れている

C:進捗なし

○「ビジョン2022」の進捗状況について

30個ある取組内容のうち、平成30年度に2項目、令和元年度に3項目、令和2年度は1項目が完了し、令和3年度は新たに「②飛灰の削減・搬出方法の検討」、「⑨効率的な水銀対策手法の検討」、「⑩工場の緊急停止時対応計画の策定」、「⑯リサイクルセンターのあり方の検討」、「⑰地域協議会の設立」の5項目が完了しました。

「⑮組織体制の見直し」については令和2年度に行った計画の中間見直しにおいて「㉔方針の決定」と併せて行うこととしましたが、今年度の取組みの中では動きがなかったことから「C」評価としました。

「④電力地産地消の検討」は多摩市と協定を結び電力事業者を決定することでき、「㉖広報・見学資料等の充実」はデジタルサイネージを導入できたことから、年次計画以上に取組みを進めることができたため「S」評価としました。

それ以外の項目についても継続的に取組みを進めています。

12 その他の資料

(1) 光熱水費の推移

① 電気料金

電気はごみ処理機器の動力と照明などに使用しています。なま、ごみ焼却により発生した高温高压蒸気を利用した蒸気タービン発電機により発電され、工場内に供給されますが、定期補修工事など、焼却炉を全炉停止する際には電力を購入しています。

	平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	使用量 (kWh)	料金 (円)	使用量 (kWh)	料金 (円)	使用量 (kWh)	料金 (円)	使用量 (kWh)								
4月	0	688,275	0	667,150	194,682	4,176,129	0	671,325	242,442	3,987,050					
5月	0	688,275	0	667,150	0	649,725	113,808	2,757,909	0	709,500					
6月	339,876	5,651,011	0	667,150	0	649,725	222,366	4,394,596	0	709,500					
7月	0	688,275	162	1,023,598	0	649,725	0	639,375	0	709,500					
8月	0	688,275	0	667,150	0	649,725	2,376	1,045,240	0	709,500					
9月	0	688,275	0	667,150	0	649,725	0	639,375	0	709,500					
10月	318,306	5,405,621	172,710	3,694,305	153,252	3,436,058	190,776	3,438,170	255,516	4,755,324					
11月	0	688,275	0	667,150	0	661,762	41,520	1,490,021	0	0					
12月	0	688,275	0	667,150	0	655,162	0	639,375	0	709,500					
1月	230,310	4,157,403	234,894	4,775,888	341,586	6,183,649	278,604	4,303,540	291,042	5,720,715					
2月	220,056	4,031,459	189,204	4,136,944	231,120	4,487,852	173,082	3,044,959	271,482	5,190,362					
3月	0	688,275	0	667,150	0	661,762	0	639,375	12	1,174,516					
計	1,108,548	24,751,694	596,970	18,967,935	920,640	23,510,999	1,022,532	23,703,260	1,060,494	25,084,967					

※使用量 (kWh) が 0 の月は基本料金のみの額になります。(基本料金)は年度や月ごとの使用量によつても異なります。)

※令和3年11月の料金が0円なのは、前月の電気使用時に一定の節電を行い、料金減額の対象となつたためです。

② ガス料金

ガスは主に焼却炉の「立ち上げ」や粗大ごみ処理施設の破碎機で使用する蒸気のボイラー用に使用しています。

	平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	使用量(m ³)	料金(円)	使用量(m ³)	料金(円)	使用量(m ³)	料金(円)	使用量(m ³)	料金(円)	使用量(m ³)	料金(円)	使用量(m ³)	料金(円)	使用量(m ³)	料金(円)	
4月	3,278	298,099	3,197	302,422	24,394	2,726,438	4,118	377,029	3,617	342,448					
5月	4,596	426,539	3,766	352,927	3,931	415,303	9,527	965,472	16,970	1,628,028					
6月	32,104	3,098,946	7,705	791,273	7,498	855,776	11,183	1,154,816	3,081	286,192					
7月	3,497	339,503	9,110	958,626	8,026	800,238	6,761	664,327	3,481	313,771					
8月	3,634	350,996	4,381	465,002	4,752	470,704	3,464	322,234	17,224	1,686,055					
9月	3,645	359,305	2,996	319,596	3,634	339,131	6,580	623,899	3,011	290,885					
10月	14,126	1,380,410	11,432	1,210,026	13,321	1,382,321	15,286	1,382,534	2,986	299,082					
11月	3,628	323,910	3,710	379,636	3,464	329,612	8,407	740,828	22,356	2,376,375					
12月	3,677	363,504	4,408	491,076	3,663	382,846	3,840	344,018	3,156	326,397					
1月	15,079	1,501,551	14,019	1,592,507	15,534	1,628,143	13,765	1,210,910	3,394	394,190					
2月	25,763	2,553,665	12,005	1,396,482	14,650	1,543,854	13,267	1,216,157	16,529	2,029,220					
3月	22,838	2,281,686	4,175	479,803	10,956	1,160,039	3,617	342,448	14,002	1,862,814					
計	135,865	13,278,114	80,904	8,739,376	113,823	12,034,405	99,815	9,344,672	109,807	11,835,457					

③ 水道料金

水道水は井戸水とともに主に可燃ごみ焼却により発生する排ガスの冷却に使用されています。

	平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度	
	使用量 (m ³)	料金 (円)								
3-4月	2, 527	1, 446, 223	3, 469	1, 857, 237	2, 588	1, 472, 839	2, 689	1, 544, 998	2, 531	1, 474, 783
5-6月	2, 284	1, 340, 197	2, 480	1, 425, 716	2, 526	1, 445, 787	1, 988	1, 233, 474	2, 234	1, 342, 796
7-8月	2, 292	1, 343, 688	2, 549	1, 455, 822	2, 424	1, 401, 282	2, 545	1, 481, 004	2, 586	1, 499, 225
9-10月	2, 607	1, 481, 129	2, 443	1, 409, 572	2, 460	1, 416, 990	2, 165	1, 312, 132	2, 315	1, 378, 792
11-12月	2, 619	1, 486, 365	2, 433	1, 405, 209	2, 321	1, 368, 694	2, 955	1, 663, 208	2, 514	1, 467, 228
1-2月	2, 526	1, 445, 787	2, 672	1, 509, 490	2, 225	1, 338, 796	2, 572	1, 493, 003	2, 648	1, 526, 778
計	14, 855	8, 543, 389	16, 046	9, 063, 046	14, 544	8, 444, 388	14, 914	8, 727, 819	14, 828	8, 689, 602

④ 下水道料金

一般家庭では水道使用量と下水道使用量は同量ですが、当工場では排ガスの温度を下げるために使用している水が蒸発してしまったため、下水道使用量は水道使用量に比べて少なくなっています。

	平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度	
	使用量 (m ³)	料金 (円)								
3-4月	1, 502	428, 738	2, 493	779, 160	1, 298	360, 439	1, 595	468, 391	1, 350	384, 846
5-6月	1, 725	503, 398	2, 064	619, 315	1, 772	519, 134	1, 319	374, 275	1, 885	567, 281
7-8月	3, 202	1, 043, 334	3, 170	1, 031, 410	2, 525	791, 083	1, 974	582, 934	2, 243	698, 714
9-10月	3, 873	1, 293, 348	3, 584	1, 185, 667	3, 206	1, 044, 824	2, 012	611, 050	2, 302	721, 105
11-12月	2, 180	662, 536	2, 461	767, 237	1, 925	575, 639	2, 420	765, 886	2, 158	666, 457
1-2月	2, 106	634, 964	1, 748	511, 099	2, 078	636, 097	2, 122	652, 795	2, 364	744, 634
計	14, 588	4, 566, 318	15, 520	4, 893, 888	12, 804	3, 927, 216	11, 442	3, 455, 331	12, 302	3, 783, 037

※ 下水道使用量には井戸水が含まれているため、水道使用量を上回る場合があります。

(2) 売電電力量と売電収入の推移

ごみの焼却により発生した余熱を利用して、蒸気タービン発電機で発電しています。その電力は、工場内で使用し、余った電力は小売電気事業者に売電しています。

	項目	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
4月	売電電力量	kWh	1,206,708	1,178,706	847,290	1,447,098	789,228
	売電収入	円	17,678,554	17,796,585	9,462,875	14,668,387	7,758,474
5月	売電電力量	kWh	1,249,110	1,258,764	1,378,350	1,240,020	1,517,964
	売電収入	円	17,820,707	18,183,312	15,356,889	12,347,877	14,830,616
6月	売電電力量	kWh	585,036	1,292,328	1,784,448	843,600	1,410,894
	売電収入	円	9,108,722	18,835,701	20,062,849	8,607,640	14,086,316
7月	売電電力量	kWh	1,133,454	1,284,876	1,444,428	1,299,750	1,390,674
	売電収入	円	16,892,478	19,950,154	18,966,615	14,540,705	15,120,535
8月	売電電力量	kWh	1,149,402	1,155,174	1,211,940	1,301,280	1,202,058
	売電収入	円	17,762,636	18,398,194	15,807,784	14,538,422	12,906,560
9月	売電電力量	kWh	1,149,006	1,163,724	1,176,642	1,260,450	1,196,694
	売電収入	円	17,832,896	18,111,231	15,086,919	14,075,430	12,789,602
10月	売電電力量	kWh	561,024	871,896	985,092	1,025,070	658,026
	売電収入	円	8,265,451	13,408,993	11,235,025	10,474,653	6,510,791
11月	売電電力量	kWh	1,127,628	1,161,528	1,215,024	1,292,316	1,239,036
	売電収入	円	16,470,996	17,288,197	13,885,215	13,088,576	12,253,651
12月	売電電力量	kWh	1,082,562	1,211,700	1,173,888	1,308,192	1,169,124
	売電収入	円	16,128,030	18,370,429	13,371,879	13,241,848	11,545,685
1月	売電電力量	kWh	643,290	618,384	522,240	650,664	537,264
	売電収入	円	9,236,314	6,841,566	5,856,438	6,481,718	5,156,142
2月	売電電力量	kWh	558,852	634,236	621,408	823,668	539,022
	売電収入	円	8,629,464	7,118,042	7,108,801	8,310,918	5,302,175
3月	売電電力量	kWh	1,162,554	1,242,936	1,504,164	1,428,024	1,562,872
	売電収入	円	17,091,513	13,921,301	17,172,449	14,499,551	15,520,319
計	売電電力量	kWh	11,608,626	13,074,252	13,864,914	13,920,132	13,212,856
	売電収入	円	172,917,761	188,223,705	163,373,738	144,875,725	133,780,866

(3) 熱量供給の推移

多摩清掃工場に隣接する多摩市総合福祉センターと多摩市立温水プールに提供した熱量です。
ごみの焼却により発生した熱を利用して熱供給しています。

(単位:GJ(ギガジュール))

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
4月	1,424.2	1,231.5	1,054.2	256.6	667.0
5月	1,008.5	946.5	1,045.7	283.6	564.0
6月	504.4	986.4	1,013.1	586.5	1,044.8
7月	1,015.6	908.1	1,004.0	905.2	868.1
8月	1,020.0	1,002.5	949.3	834.4	905.5
9月	688.5	822.2	839.5	843.1	949.6
10月	295.0	721.7	828.2	196.5	786.9
11月	990.0	1,244.3	1,398.7	349.0	1,491.6
12月	2,071.4	1,951.3	2,083.2	617.1	2,189.7
1月	1,370.4	1,350.3	928.9	340.9	1,109.6
2月	862.1	1,652.4	1,451.7	763.7	1,453.2
3月	1,913.1	1,926.1	1,061.4	1,329.6	1,325.1
計	13,163.2	14,743.3	13,657.9	7,306.2	13,355.1

令和2年度は、供給先の施設において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館と、
10月から3月までの半年間に改修工事による一部休館があったため、例年と比較して熱量供給が
減少しています。

(4) 薬品使用状況

ごみの焼却により発生する排ガスや飛灰(集じん機により捕集される灰)に含まれる有害物質を除去したり、設備の維持のために使用している薬品の種類、使用量及び費用等です。

年 度		平成29年度						平成30年度						令和元年度			
用 途	薬品名	年 間 使 用 量 (kg/t)	使 用 単 位	使 用 量 (kg/t)	年 間 費 用 (円)	使 用 量 (kg/t)	使 用 単 位	使 用 量 (kg/t)	年 間 費 用 (円)	使 用 量 (kg/t)	使 用 単 位	使 用 量 (kg/t)	年 間 費 用 (円)	使 用 量 (kg/t)	使 用 単 位	使 用 量 (kg/t)	年 間 費 用 (円)
排ガス処理	塩化水素・硫酸化物の除去	消石灰	397.7 t	6.89	13,322,950	230.66	456.2 t	7.33	15,054,600	241.85	392.2 t	6.31	12,746,500	204.99			
	バグフィルター保護	特殊助剤	29.93 t	0.52	3,442,240	59.59	18.83 t	0.30	2,113,800	33.96	32.04 t	0.52	4,325,400	69.56			
	アンモニア水	218.80 t	3.79	14,834,640	256.83	242.89 t	3.90	16,953,722	272.35	255.40 t	4.11	18,324,950	294.71				
飛灰固化処理	活性炭	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	飛灰の重金属(鉛等)の固定	飛灰処理剤	27.48 t	0.48	7,089,840	122.75	28.97 t	0.47	7,416,320	119.14	28.15 t	0.45	6,924,900	111.37			
	飛灰の固化	セメント	40.85 t	0.71	449,350	7.78	41.44 t	0.67	497,280	7.99	38.96 t	0.63	506,480	8.15			
pH調整	薬品名	年 間 使 用 量 (kg/m ³)	使 用 単 位	使 用 量 (kg/m ³)	年 間 費 用 (円)	使 用 量 (kg/t)	使 用 単 位	使 用 量 (kg/t)	年 間 費 用 (円)	使 用 量 (kg/t)	使 用 単 位	使 用 量 (kg/t)	年 間 費 用 (円)	使 用 量 (kg/t)	使 用 単 位	使 用 量 (kg/t)	年 間 費 用 (円)
	塩酸	6.16 t	0.53	203,280	3.52	3.87 t	0.37	127,710	2.05	3.00 t	0.23	99,000	1.59				
	苛性ソーダ	8.58 t	0.73	287,430	4.98	8.08 t	0.76	315,120	5.06	6.53 t	0.50	254,670	4.10				
汚水処理	汚濁物質の凝集	ポリ硫酸第二鉄	9.34 t	0.80	364,260	6.31	8.77 t	0.83	342,030	5.49	6.96 t	0.54	285,360	4.59			
	汚水の除菌	次亜塩素酸ソーダ	395.0 kg	0.034	43,450	0.75	689.6 kg	0.065	75,856	1.22	524.3 kg	0.040	62,916	1.01			
	汚濁物質の凝集	凝集助剤	54.2 kg	0.0046	69,918	1.21	48.6 kg	0.0046	62,694	1.01	38.0 kg	0.0029	49,020	0.79			
ボイラの保管	汚濁物質の凝集	脱水剤	48.8 kg	0.0042	62,952	1.09	64.0 kg	0.0060	82,560	1.33	27.2 kg	0.0021	35,088	0.56			
	防スケール	分散剤	100.3 kg	0.0086	110,330	1.91	96.8 kg	0.0091	106,480	1.71	72.0 kg	0.0056	79,200	1.27			
	防スケール・防腐	清缶剤	2,676.5 kg	-	3,345,625	57.92	2,713.6 kg	-	3,392,060	54.49	2,915.0 kg	-	3,643,750	58.60			
水処理	場外高温水の防食・防スケール	水処理剤RCC-101	253.9 kg	-	279,290	4.84	276.3 kg	-	303,930	4.88	177.8 kg	-	195,580	3.15			
	機器冷却水の防食・防スケール	水処理剤RCC-107	1,449.5 kg	-	695,760	12.05	1,267.5 kg	-	633,750	10.18	1,200.1 kg	-	720,060	11.58			
	蓄熱水の防スケール	水処理剤RCC-105	500.0 kg	-	350,000	6.06	100.0 kg	-	70,000	1.12	100.0 kg	-	70,000	1.13			
その他	機器冷却水の防スライム	水処理剤RCC-301	1,030.1 kg	-	236,923	4.10	919.8 kg	-	229,950	3.69	898.8 kg	-	269,640	4.34			
	冷凍機冷却水の防食・防スライム	水処理剤RCC-516	268.0 kg	-	402,000	6.96	459.7 kg	-	689,550	11.08	323.2 kg	-	484,800	7.80			
	ごみピットの消臭	消臭剤	400 kg	-	156,000	2.70	420 kg	-	163,800	2.63	380 kg	-	148,200	2.38			

年 度			令和2年度			令和3年度		
用 途	薬品名	年 間 単 使用量 位	年 間 費用 (円/lt)	年 間 費用 (円/lt)	年 間 費用 (円/lt)	年 間 单 使用量 位	年 間 費用 (円/lt)	年 間 費用 (円/lt)
排ガス処理	塩化水素・硫黄酸化物の除去 バグフィルター保護	消石灰	436.4 t	7.12	14,183,000	231.53	408.1 t	6.99
	特殊助剤		40.05 t	0.65	5,416,750	88.43	0.90 t	0.02
	窒素酸化物の除去	アンモニア水	236.89 t	3.87	17,292,970	282.30	184.30 t	3.16
飛灰固化 処理	水銀の除去	活性炭	0.69 t	0.07	250,470	25.75	6.21 t	0.11
	飛灰の重金属(鉛等)の固定	飛灰処理剤	29.99 t	0.49	7,317,560	119.46	17.76 t	0.30
	飛灰の固化	セメント	43.72 t	0.71	590,220	9.64	27.05 t	0.46
用 途	薬品名	年 間 単 使用量 位	年 間 費用 (円/m ³)	年 間 費用 (円/lt)	年 間 費用 (円/lt)	年 間 单 使用量 位	年 間 費用 (円/m ³)	年 間 費用 (円/lt)
汚水処理	pH調整	塩酸	1.85 t	0.18	61,050	1.00	2.96 t	0.35
	pH調整	苛性ソーダ	6.12 t	0.59	238,680	3.90	5.69 t	0.67
	汚濁物質の凝集	カリ硫酸第二鉄	6.73 t	0.65	275,930	4.50	4.92 t	0.58
汚水処理	汚水の除菌	次亜塩素酸ソーダ	411.1 kg	0.040	49,332	0.81	534.3 kg	0.063
	汚濁物質の凝集	凝集剤	38.7 kg	0.0037	49,923	0.81	33.7 kg	0.0040
	汚濁物質の凝集	脱水剤	38.7 kg	0.0037	49,923	0.81	34.4 kg	0.0041
ボイラの保管	防スケール	分散剤	60.7 kg	0.0058	66,770	1.09	66.9 kg	0.0079
	防スケール・防腐	清缶剤	2,453.9 kg	-	3,140,992	51.28	2,448.6 kg	-
	場外高温水の防食・防スケール	水処理剤 RCC-101	131.4 kg	-	148,482	2.42	170.8 kg	-
水処理	機器冷却水の防食・防スケール	水処理剤 RCC-107	1,227.0 kg	-	858,900	14.02	1,247.2 kg	-
	蓄熱水の防スケール	水処理剤 RCC-105	450.0 kg	-	328,500	5.36	50.0 kg	-
	機器冷却水の防スライム	水処理剤 RCC-301	898.8 kg	-	359,520	5.87	830.8 kg	-
その他	冷凍機冷却水の防食・防スライム 防スケール・防腐スライム	水処理剤 RCC-516	290.3 kg	-	444,159	7.25	253.6 kg	-
	ごみビckettの消臭	消臭剤	320 kg	-	124,800	2.04	170 kg	-

令和3年度主要事務事業報告書

令和4年（2022年）8月発行

編集・発行

多摩ニュータウン環境組合

〒206-0035

東京都多摩市唐木田2-1-1

TEL 042-374-6331

この印刷物は、再生紙を使用しています。